京城日報

本紙定價 一ケ月金壹圓 [illegible]
廣告料 [illegible]
發行兼編輯人 奥田直毅
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通二丁目 合資會社京城日報社
電話番號長六千九番

山東問題聲明

外務省發表

[illegible]に於ける獨逸の權利利益が確實に日本の手に歸するや帝國政府は累次の

聲明公約を恪守し速かに膠州灣還附其の他の善後措置を實行せむとを期し在支帝國公使に訓令の上(一)帝國政府は累次聲明の通り膠州灣還附其他の善後措置問題に關し支那政府と交渉を開始し誠實迅速に本件の解決を圖り度く之に付き支那政府に於ても必要なる準備を遂げられむとを希望する旨並に(二)山東鐵道沿線の我軍隊に關しては先に聲明せる通り膠州灣還附其他に關する協定日支兩國間に成立の上は勿論其の以前に於ても可成速かに撤退するの意嚮なるが我軍撤退後鐵道警備の任に當るべきものなき時は交通の安全を確保するの途無く獨り日本のみならず合辦經營者として其の利害を共にすべき支那も等しく不利益なる影響を蒙るべきに付き支那政府に於て巡警隊の組織を完了し其鐵道警備の任に當る迄差當り右警備の爲已むを得ず我軍を殘留せしむと雖も支那政府が速かに巡警隊の組織に着手し之を完成するに於ては日支協定成立前と雖も直ちに我軍隊を撤退する所存なるに付支那政府に於ても之を諒し巡警隊の組織は至急之を完了せむとを希望する旨を申入れしめたる次第は已に一月二十四日を以て公表せる通りなりとす而して爾來帝國政府は支那政府の回答に接し次第何時にても支那政府と商議を進むるの準備を整へ以て三ケ月の久しきに及べるも支那政府より何等の回答に接するに至らず然るに今や世界各國は永久の平和確立に努力しつゝあるに當たり日支兩國間に此種問題を未解決のまゝ放任し以て荏苒時日を經過するが如きは頗る遺憾に堪へざる所なるのみならず在獨帝國代理大使は最近獨逸政府より平和條約第百五十八條に基づく各種文書の交付を受けたる趣にもあり帝國政府は日支兩國の利益の爲め一日も速かに本問題を解決せむとを庶幾し四月廿六日更に在支帝國公使をして支那政府に於て帝國政府過般の申入通り至急必要の措置を講ぜむとを申入しめたる處右に對し支那政府は漸く五月廿二日に至り

支那回答

を日本が平和條約の實施に伴なひ膠州を還附し且膠濟鐵道沿線撤兵の準備を爲すに付ては支那政府は未だ對獨講和條約に署名せざるが爲自ら獨逸との條約に依據し直接日本との間に青島問題を會議するに便ならざるのみならず又全國人民の本問題に對する態度激昂し居れるは最も日本公使の熟知せらるゝ所にして此の二原因に基き日支兩國の邦交を顧念するが爲自ら卒爾回答するに便ならず將た又對獨戰爭は早く既に終了したるを以て膠澳租界内外に於ける日本の有らゆる軍事施設は自ら繼續保持の必要なく而して膠濟鐵道沿線の施設を撤廢以前の狀態に恢復せむことは寔に支那政府及び國民の欣然希望する所なるを以て自ら將に相當の組織を爲し以て鐵道沿線に於ける日本軍隊と交代し全鐵道の安寧を維持せむとす尤も右は膠州還附問題の解決とは全然別個の事項に屬するに付日本政府に於て之れが實行を遷延せしむらるが如きことなかるべしとの趣旨の回答を寄せ來たれり

反省を促す

仍つて帝國政府は更に要路左記趣旨の聲明を支那に寄せ同政府の反省を促したり

支那政府に據れば支那は對獨平和條約に未だ署名せざるが爲自ら獨逸との條約に依據するを得ざると全國人民の本問題に對する感度の激昂せるとの二原因に基き中日邦交を顧念ずる旨卒爾回答するに便ならざる旨聲明せられたる處元來本問題處理に關する根本原則に至りては既に日支兩國間公約の存するあり而して帝國政府の期する所之に依て速に公平妥當の解決を告げむとするの外他意あるに非ざるは其累次の聲明に依り一點の疑無きに拘らず尚支那國政府に於て對獨平和條約に未だ調印せざるの故を以て或は又民心激昂の故を以て直接日本と青嶋問題を商議するに便ならずとせらるゝは帝國政府の首肯する能はざる所なり抑も獨逸が支那との條約に依り山東省に關し有せる一切の權利利益が對獨平和條約に依り日本に移轉せることは既に事實なり而して前記公約に於て支那國政府は此移轉を承認すべきことを豫諾せる以上右權利利益は既に當然日本に歸したるものにして支那國政府に於て對獨平和條約に調印を拒否せらるゝと否とに依り何等影響を受くべからざるは明白の事理たり依て帝國政府は對獨平和條約の效力發生後直に其累次の聲明公約に基き前記權利利益の內支那に還附すべきものは之を還附し又之に關連して事態の[illegible]を要するもの之を確定せむが爲支那國政府に[illegible]商議開始方を提議したるに[illegible]帝國政府は必ずや速に之れ[illegible]し帝國政府公明の態度を見[illegible]に立論するの途を供するに[illegible]せざるべきは當時帝國政府は深く期待したることなりき然るに支那國政府に於いては事茲に出でず遷延數箇月の後に至り終に其の自ら對獨平和條約に調印せざりしの故を以て又たは民心の激昂を理由とし本問題に關する商議を開始するに便ならずとせらるゝ是れ其の條約上の義務乃至聲明公約を最も忠實に履行せんとする帝國政府の誠意と希望とを阻止するものにして所謂山東善後問題の解決を故に遲延せしむるの責任何づれに存すべきやは敢て論議を俟たざる所なり然りと雖常に日支邦交を顧念する帝國政府は支那政府が將來商議開始に便なりと思考せらるゝ日に於て何時にても本問題の商議に應ずべきことを重ねて言明す惟ふに本件解決遷延の責を負ひて徒に世界視聽の誤解を濫からしむるは支那國政府の眞意に非ざるべく帝國政府が其の誠意を披瀝して隣邦政府の再考を促さむとする所以のもの亦實に爰に存す

次に山東鐵道沿線の警備隊に付ては一月十九日の口上書に記載したる通り帝國政府は支那國巡警隊の組織完了するに於ては日支協定成立前と雖も直に日本軍隊を撤退すべき所存なる處支那國政府の約諾を經且巴里會議の節列國と日本との間に了解を得たる山東鐵道巡警隊の組織を實行せらるべき者と信ずるが故に帝國政府は右の趣旨に依り支那國政府に於て巡警隊の組織を完了せらるゝに於ては何時にても鐵道警備引繼手續を日支當局官憲をして協定せしめたる上日本軍隊を撤退することとすべし終に膠澳租界內外に於ける一切の施設に言及せられたる處右は租借地內外に於て日獨戰以來設置せられたる諸般軍的施設を指稱せらるゝものと思考せらるゝ處帝國政府が支那政府と交渉を開始せむと欲する所以も亦是等諸施設の處分方[illegible]確定せむとするの希望に出でたる次第に外ならず支那國政府に於て山東善後に關する商議を進め帝國政府と協定を遂げらるゝに於ては右商議事項の一部分たる是等の問題は直に解決せらるべきこと言を俟たざる所なり[illegible]此際直ちに既定の了解を遂行するを得ざるは帝國政府に於て頗る遺憾とする所なりと雖も帝國政府に於いては出來得る限り速かに本問題の圓滿妥當なる解決を遂げむとするの至誠に於て何等變る事無く我既定方針の遂行上更に一層の努力を致すに吝かならざるべし(完)

有樂町より

東京支局

或有力家曰く三井の早川さんが勅選になつた今日の三菱の豐川勳造が死なれたのは別に因果の關係はない▲政友會の全盛期を喜ぶが、今昔の感に耐ぬ▲政友會も往年今日の政友會の如き時もあつたが驕る平家の久しからずこゝらで褌を緊めぬと駄で現在の政友會の地位を鞏へるやうにならうと意味あり氣な話▲成人上限侯を訪うて近時頗りに元老諸公の往復頻繁に世間物情恟々たり侯の局觀如何と詰よれば侯は咳一咳徐むろへの字の口を開いて我輩には何の爲か少しも解らぬ、天子樣は御在京であられぬから大意ではあるまい、併し隨分厄介な次第で中には氣を腐らして居る人もあらうと謎の如な返事をしたさうな

扇居の籠

伊太利の政情

隈汀生

近年伊太利の政情は穩かならずして、國内の勞働者及び社會黨は、動もすれば過激的行爲に出で、皇室及び政府は、其の鎭壓の爲めに常に苦心を傷しつゝあり。聰皇帝エマヌエル第三世陛下が、曩に全國に在る七個の離宮を公開して、國民の爲めに兵營又は病院の用に供し給ひしが如き、又戰後特に國民との接觸を計らせ給ひ、國には何人と雖も、陛下に謁見し得るの途を開かせ給ひしが如き、戰後國民思想の變遷に伴ひ、同皇帝が如何に國民に同情を有し、治安の維持に努め給へるかを察するに餘りあり、されど戰後財政の困は、過激的思想の傳播を助長し、新内閣を組織せるより未だ二箇月に滿たざるに、早くも[illegible]去る五月二十二日ニッチ氏再び[illegible]問題の爲め、又復辭職し、遂に六月九日内閣を投げ出すに至れり。依て皇帝陛下は、デオリッチ氏(無所屬急進派領袖)に後繼内閣を組織せんことを求められ、氏は之を承諾せる旨公表せらる。デオリッチ氏は、一八八九年クリスピ内閣に入りて大藏大臣たりし以來、三たび内閣の首班たりしことあり。齡正に七十六議會の操縱に妙を得て、閣臣の統御に巧なりと稱せらる。但[illegible]氏の手腕を以てするも、伊太利今日の財政窮迫を救ふ[illegible]極めて困難にして、政變の頻[illegible]相次いて起らんことを。

京日柳壇

劍花坊選

花

○大悲劇尼港の花こちりし時 京城櫻井町 富二
花も實も有つて其人金が無い
○茶や花や行儀に娘痩が見ね 光州本町 田雅句
花咲いて乳の黑ずむ日が悲し
花ノ日伊達にかついだ募生箱
花散つて成金もこの歩に返り

文藝倶樂部

七月號

旅繪師 岡本綺堂
美代吉殺し 河竹繁俊
探偵實話 汽車の一室 水島爾保布
北國の風 [illegible]
見て地獄 [illegible]
三升菊龍 [illegible]
一日武藏の百草園 [illegible]
あゝ詩年 [illegible]
妬割橋 みの吉
東京料理屋行脚 [illegible]
諸君の七月の運命 [illegible]
寢言物語 [illegible]
時計の分銅 [illegible]
田舍小唄 選擧と女 [illegible]
御座敷遊び [illegible]
胡麻の灰と僧 [illegible]
智慧伊豆 [illegible]
三平の義心 [illegible]
俳句 亡びゆく東明節 / 近頃の知らない行脚 / 大阪の歡樂界 / 蒸し込みや [illegible]
定價六拾錢 送料二錢 博文館

少年世界

七月號

新案遊戲 特別附錄 紙上水泳會
新作長篇 さすらひ兒 佐藤落葉
痛快小說 踏破る千山 廣田花崖
少年喜劇 感違ひ 武田鶯塘
冒險奇譚 海底の大火 村上秋光
大笑の珍栗毛 (玉雲)
絕島健兒團 (翔島)
ダイナマイト (有天)
棕櫚の花 (落葉)
紺太冒險 (振舞)
算術會 (興雪)
砂糖のなる木 (秋光)
海のあなたに (緑)
知てゐますか (孤月)
干瓢お化 (土龍)
黃金太刀 (久雄)
日曜の釣 (九雄)
本誌獨特 復習機關 復習倶樂部
定價金三十錢 東京 新光社

日本自動車學校

失業なき自動車界に成功せよ
東京蒲田驛前

內科 小兒科 中島醫院 院長 中島貞信
京城明治町二丁目

六月十九日より二十五日まで
京城寫眞師同志會 京城寫友會 主催
寫眞展覽會 三階
夏座敷用品陳列
格安反物も準備あり
御來店奉待上候
二十日は定休日ニ付休業仕候
京城 三越呉服店

京城本町三丁目
近藤安吉商店
電話一五六二番 振替京城三四七四番

最新刊

不死鳥 久米正雄作
照る日の虹 [illegible]
女人創造 [illegible]
續ロダンの言葉 高村光太郎譯
眠られぬ夜の爲の [illegible]
洋行茶話 [illegible]
京城本町一丁目 大阪屋號

往診 自午前八時至午後十二時
宅診 (午後一時以後)
入院隨意
京城仁川仲町一丁目 壬生醫院 電話六一六

宴會百藝

交際上手社交の必要
發行所 日本青年通信社
演說講習錄

シンガーミシン賣買
ミシン針・油・部分品・卸小賣
ミシン修繕及交換
中古ミシン和好品澤山取揃居候
京城鐘路二丁目 楠商店

商業登記公告
一、朝鮮銀行(資本增加)
京城地方法院 仁川支廳

製麵機械
うどん そうめん そば 製麵機
眞崎麵機店

お待ち兼ねの增補出來!!!
增補 朝鮮風俗集
今村鞆著
京城本町 ウツボヤ書店
定價金三圓八十錢
密接の利害及關係ある鮮人諸氏との交際に營業取引及雇傭等に朝鮮古來の風俗、慣習、傳說、迷信、好惡等の人情を知りて圓滑なる交際を爲すべく再版發行せり
發賣元 京城日報社代理部
大阪屋號 出張 勝久支店

高級補血强壯劑
PFERMIN
ペルミン

賣元 株式會社 和光堂
(御申越次第說明書進呈す)
全國著名なる藥店 食料品店にあり

六月十六日より三十日まで
郵便局所にて公債賣出し
朝鮮にては道廳及府廳所在地の郵便局所に限る
値段 五百圓券 四百七拾二圓五拾錢 / 百圓券 九拾四圓五拾錢 / 五拾圓券 四拾七圓二拾五錢 / 二拾五圓券 二拾三圓六拾二錢
利率 年五分
利拂期 年四回 三月一日 六月一日 九月一日 十二月一日
利廻 六分八厘弱
元金 大正十三年十二月一日仕拂

浦鹽政府を相手として徹底的手段を執らん
尼港事件と政府の態度　責任は全露國人にあり

尼港事件に關する帝國政府の方策は屢次報道したるが如く政府部内に於ても之が方策遂行に就ては種々研究中なるが一部に於ては目下露國に確乎たる中心機關として之を交渉し其の責任を問ふべきものなきを以て直接行動を執るの外なしと論ずる者あるも聞する所に依れば政府の見解は全然之と異なり居れるものゝ如く即ち尼港に於ける慘虐行爲は露國國民の犯したる人道上の大罪惡にして其の責任は露國人全體の負擔すべきものなれば先づ露國々民の責任を問ふべき手段を講ずるの必要ありとの見解を有し終に其の手段を執るに決定したり而して其の手段として先づ露國の現狀に照らし露國國民の集團に對し其の責任を問ふこととなし取敢ず浦鹽臨時政府に對し交渉を開始せんとするものゝ如し而して該政府は未だ承認したるものに非ざるも此の問題の交渉は承認とは全然別個の問題に屬する者にして單に露國々民に人道上の大罪惡に對して責任を負ふや否やを確認せんとするにあり而して責任を負ふことを承諾せば帝國政府は爰に始めて具體的條件を提議すべきも若し責任を回避せば正々堂々として帝國政府の適當と信ずる自由行動を執るに至るべしと因に尼港事件に就ては其の解決を見るに至る迄は威手段を徹底的に行ふべく毫も躊躇假借する所なく又此の問題は一般的撤兵問題とは全然切り離して混同せざる方針を執るべく更に政府の責任問題も無論政府之を負ふべきも責任と解決とは全然別個の問題として取扱ふべしと（東京電報）

尼港救護員派遣
浦鹽臨時政府より

浦鹽發情報に依れば二港の慘狀傳はるや在浦鹽極東漁業委員會にては六月九日の會議にて同港遭難者救濟員の派遣方に關し協議の結果臨時政府に請願したるに同政府は即日會議を開き二港事件の眞相調査委員として陸軍、司法、漁業委員會及び各職業組合本部等より各代表者を又委員長としては政府巡回員クラーギン氏を任命し同時に遭難者救護用の食糧衣服醫藥材料並に石炭の救護班を二港に派遣する事に決議したり（東京電報）

パルチザン本部占領
セ軍戰利品鹵獲

セミヨノフ軍の騎兵隊は赤衛軍を包圍しチャシムロヴスクのパルチザン本部を占領し夫れより更に攻撃を開始し多大の戰利品を鹵獲せり（國際通信＝哈爾賓電報）

緩衝國創設贊否

緩衝國政府創設の議は當面の問題なるが社會黨は共同提携に贊成なるも共產黨外各反過激派は聯合行動に強硬反對を唱へ居れり（國際通信＝哈爾賓電報）

ハ氏組閣不可能

獨逸國民黨首領ハイン氏は大統領エベルト氏に對し『予は內閣を組織する能はず其の理由は社會黨が民主黨と相提携して內閣に參加することを拒絕するに依る』と（伯林電報）

內閣組織承諾

獨逸中央黨首領トリネボルン氏は大統領エベルト氏より內閣組織の要求を受け之を承諾したり（伯林電報）

民主黨大會開會

來る二十八日大統領候補選定の爲め民主黨全國大會を桑港に於て開會に就き同黨諸領袖連は續々當地に來集しつゝあり（桑港電報）

顧維鈞氏歸任

新駐英公使顧維鈞氏は十二日巴里を發し[illegible]

伊藤文吉男の視察談に曰く　過般來命を受けて財界視察の爲め十餘日に亘り大阪、和歌山、京都、神戸[illegible]愛知[illegible]上下調子に[illegible]先物約定を[illegible]今回の[illegible]

紳士協約破棄可決
米勞働聯盟大會日本に對し

モントリール電報に曰く米國勞働聯盟大會は日本との紳士協約を破棄し絕對的に日本人及び亞細亞人を米國より驅逐せん事を米國國會に要求せる決議案を可決したり尚同大會は寫眞結婚の廢止を要求せり（華盛頓電報）

米大使候補者指名希望

駐英米國大使デヴィス氏は民主黨大統領候補者として指名を受けたき意ある旨發表せり（倫敦電報）

英佛首相會見と豫備會議

英佛兩首相は本月廿一日クローンに於て會見すべしスパー會議に先立ち英佛豫備會議は七月二日ブラッセルに開かるべしと（巴里電報）

支那不調印理由

支那が土耳其條約に調印せざるは同國に實權し居らざることも其の一理由なるが又領事裁判を行ふ條約に支那が贊成し難しとする同病相憐む底の義にも依るものならんと（北京電報）

池永領事の抗議
邦人慘殺及軍艦射擊事件

十一日湖南にて湖南の日本人慘殺の件及び十三日長沙にて南北混亂に乘じ碇泊中の軍艦伏見を射擊し負傷者二名を出せるに就き池永領事は湖南軍司令を訪ひ嚴重に抗議せり（國際通信＝北京電報）

宣教師被害抗議

十六日米國公使は揚州の米國宣教師被害に就き外交部に抗議せり（國際通信＝北京電報）

岑、唐漸次接近

李純氏より岑、唐に派し來り岑、唐、陸三派の間は漸次接近し來り前途難關となる王揖唐と速かに會議事項を定められよと打電し來れり（北京電報）

省長免官と辭職

山東省長屈映光氏は免官さることに內定せり又江蘇省長齊耀珊氏は辭職を申請し來れりと（北京電報）

支那經費調達

支那政府は端午の季節迄に約一千萬元以上の經費を要すべく其の大部分は公債なるが當局は外國に借款せず國內にて調達するを得たりと（北京電報）

段派張巡閱使意思疏通

段祺瑞派は張作霖氏との意思疏通の爲め徐樹錚氏を奉天に派遣したるが三日前更に張厚琬中將を同地に遣せり其の結果は未だ不明なるも將來張作霖氏を總統に推す事に密約成れるやの噂あり（北京電報）

曹督軍經略使辭任打電

曹錕氏は十六日部下の兵湖南を引揚げ一般の形勢が經略使の要無しとの理由にて經略使を辭任せる旨打電し來れり（國際通信＝北京電報）

湖南檢閱使辭職通電
南軍張敬堯軍と戰鬪

湖南檢閱使に任ぜられたる吳光新氏は王占元氏に對し湘氏が湖南檢閱使に就任せん事を勸告したるも王氏は絕對に拒絕し同時に湖南檢閱使辭職を通電し一面[illegible]氏に對し至急[illegible]氏を檢閱使に任じ兵を帶びて南下し長沙を回復せしむ可し然らざれば北方の權威地を拂はんと電報せり尚南軍は岳州の南方二十哩の地點にて張敬堯軍の部下と戰鬪中なりと（奉天電報）

支那衆議院議員香港行

舊國會衆議院議長吳景濂氏等二十名の議員は衆議院議員四名と共に廣東に赴く爲め十五日香港に向ひて出發せり右一行より前に出發せる議員は廿名なりと（上海電報）

宮內大臣更迭

十八日宮中に於て左の如く親任式ありたり（東京電報）

任宮內大臣　陸軍中將男爵　中村雄次郎

依願免本官　宮內大臣子爵　波多野敬直

このたび日下[illegible]及び[illegible]の組織等を[illegible]に操短の擴張等の與觀材料が何[illegible]以て救濟せんとするものあり更に[illegible]

株式米穀取引所改革と經費

農商務省にては豫て株式並に米穀取引所の根本的改革を企圖する所あり屢に同省石黑事務官を各國に派遣し視察せしめたるが來る臨時議會に經費一萬二千圓を要求し之が調査を爲し尚ほ官民當業者及び全國重要取引所當業者を網羅して調査研究を遂げたる上成案を得次で財政經濟調査會に附議せしむる豫定なりと諮問會終了後は取引所改正案を得る爲め官制の發布あるべく右議會に提出の一萬二千圓の經費は主として調査會開催印刷出版の諸經費にして委任官手當の一部をも含むものなりと（東京電報）

上院の遭難者弔慰協議

尼港遭難者弔慰に就き十七日貴族院各派は幹部會に會合し各派交渉會を開き德川議長の提案に基き遭難者弔慰の件に就き協議の結果各派幹事協議し遺族に弔料を贈呈する事、追悼會期日は廿四日とし貴族院構內にて執行する事、尚衆議院とも交渉し兩院共催にて執行する事等を決議せり（東京電報）

政友會尼港事件協議

政友會は十七日正午より幹部會を開き尼港事件に就き協議したる[illegible]

愼重研究
關東廳移轉說　山縣長官談

管下巡視の爲め旅行中の關東廳長官山縣伊三郎氏一行四名を乘せたる商船會社哈爾賓丸は神戸港外にて濃霧に出會し豫定より約一時間遅れ十七日午前十一時半門司着午後一時出帆大連に向ひたり山縣長官は黑の背廣服に鳥打帽を右手に多數出迎の官民と一々挨拶を交はしつゝ、往訪の記者を引いて語る「關東廳を旅順より奉天に移すの說は可成り研究されて居るやうであるが予としても勿論慎重なる研究の結果ならでは何れとも可とすべきか判斷し難い管內巡視は臨時議會に政府委員として出席せざるべからざれば議會閉會後ならでは到底發束ながるべし先づ大連[illegible]に非ず不景氣來に因る一般の不安に伴ひ[illegible]もありたる際なれば右の催しは成るべく中止されたしといふ意味に外ならず」云々（下關電報）

私設鐵道令公布
十八日制令第八條にて

朝鮮私設鐵道令は十八日附制令第八條を以て公布されたるが其の全文左の如し

第一條　私人が公衆の用に供する爲敷設する鐵道に付ては本令に規定するものを除くの外地方鐵道法に依る但し同法中地方鐵道、地方鐵道業者、地方鐵道會社、鐵道抵當法とあるは私設鐵道、私設鐵道業者、私設鐵道會社、朝鮮鐵道抵當令、主務大臣とあるは朝鮮總督とす

私設鐵道業者が運送營業の爲支線を敷設することは公衆の用に供せざる場合と雖本令を適用す

私人が專用に供する爲敷設する鐵道に關する規定は朝鮮總督之を定む

第二條　私設鐵道の軌間は四呎八吋半とす但し別の定に依る場合に在ては二呎六吋又は三呎六吋と爲すことを得

第三條　專用に供する鐵道を公衆の用に供する鐵道に變更せむとする者は左の書類を提出し朝鮮總督の免許を受くべし

一　起業目論見書

二　改良費概算書

三　豫想營業上の收支概算書

前項の場合に於て線路の一部を變更せむとするときは尚當該線路豫測圖を提出すべし

第一項の免許には改良工事施行の認可を申請すべき期限を附す

第一項の免許及前項の期限は地方鐵道法第十二條の免許及期限と看做す

第四條　前條第一項の免許を受けたる者は左の書類を朝鮮總督に提出し改良工事施行の認可を受くべし

一　改良工事方法書

二　改良費豫算書

前項の場合に於て線路の一部を變更せむとするときは尚當該線路實測圖を提出すべし

改良工事施行の認可には工事著手及竣功の期限を附す

第一項の認可及前項の期限は地方鐵道法第十三條の認可及期限と看做す

第五條　本令は道、面、府又は面の敷設する鐵道に之を準用す但し地方鐵道法第三十八條及第三十九條の規定は此の限に在らず

附則

本令施行の期日は朝鮮總督之を定む

朝鮮輕便鐵道令は之を廢止す

朝鮮輕便鐵道令に依りて爲したる許可又は認可は本令に依りて爲したる許可又は認可と看做す但し[illegible]たる條件にして本令に牴觸するものは其の效力を失ふ

朝鮮輕便鐵道令第二條及本令第二條の規定は本令に依りて爲したる處分、手續其の他の行爲は本令中之に相當する規定ある場合に於ては本令に依りて之を爲したるものと看做す

公衆の用に供する軌道に付ては仍從前の例に依る

兩制令改正

四十五年制令第二十四號を以て發布されたる鐵道線路に近接する地域に於ける建築物及び鐵道の防護に關する件は十八日附制令第九號を以て改正され又朝鮮[illegible]第十號を以て改正されたる[illegible]の件は同第十號を以て改正され[illegible]施行期日は共に公布の日より[illegible]

新會社續滅　解散相踵ぐ

式會社の解散決議あり又一[illegible]京城[illegible]以て迎へられし[illegible]好況時代ならば直ちに成立すべきものたらんも今日となりては[illegible]拂込難に加ふるに[illegible]會社目的の[illegible]更を要する事情等あり或は減資の上存續せんか解散かの途を選ばんとするもの、如しその他[illegible]

限外發行消滅
通貨一億削れ

朝鮮銀行の[illegible]收縮の傾向あり[illegible]十七日の現在は遂に一億[illegible]九百四十萬圓[illegible]

朝鮮と遞信事業
竹內遞信局長談

十八日朝[illegible]竹內友治郎氏の談に曰く[illegible]大正三年支那よりの[illegible]

電話度數制度

に於て實施せる[illegible]出來た譯である例の內地大都市[illegible]

範圍を擴大せしめず

[illegible]株式の如きも思惑せんとする[illegible]地は少く內地株に對しては思惑買をなし其の騰落によりて利殖を受けたる者あらんも結局擧だ[illegible]程度に至らずして止みたるものゝ如し

不景氣來

[illegible]何なるものなりやは聞き及ばざるも東京方面の影響は[illegible]

府家屋稅賦課
昨年に比し六萬二千餘圓增加

京城府に於ては豫て其筋に對し家屋稅賦課等級別課率等の認可を稟請中の處此程漸く其の認可を得たるを以て左の通り決定し之が本年度第一期分より施行すべき旨發表せり

坪當箇數を以て之れを定め稅の課率に基き每年地方費豫算を定むる金額に依り算定賦課するものとし課率は著しき變動の[illegible]あらざる限り每年一なるも課稅の納稅額は每年地方費豫算の定むる所の金額に依り前記の課率を基礎とし算出するものなるを以て每年多少の增減を示すものとす而して本年度の地方費豫算額は京城府の分十一萬八千四十四圓なるに依り課率百箇當賦課額十圓廿四錢なり尙府附加稅は本稅一圓に對し同額を賦課し又鮮人のみ賦課すべき公立普通學校費用負擔金は本稅一圓に對し一圓二十錢の割合なりとす因に昨年度の地方費家屋稅豫算額は五萬五千九百八十七圓府稅家屋稅附加稅額三萬九千百九十四圓公立普通學校費用負擔金六千百圓なりしに九年度は地方費家屋稅は一萬八千四十四圓府稅十一萬八千四十四圓公立普通學校費五萬八千三圓にして合計二十九萬二千八百十四圓の增加を示せり

米國財界

[illegible]米國財界狀況(三)對支貿易の狀況[illegible]

財界前途豫測
嘉納鮮銀副總裁の談

[illegible]東上中の處十八日歸城せる鮮銀副總裁嘉納德三郎氏の談に曰く

[illegible]財界動搖の朝鮮に及ぼせる影響は內地の如く甚だしからず[illegible]財界成行き如何は吾國經濟界に及ぼす影響も甚大なるものあり更に對支貿易の狀況は銀安の爲めに支那の購買力の激減となり今後我が對支貿易の不振[illegible]だしきものなしとせず之を以て下半期の財界は[illegible]行き如何によりて或は更に悲觀せらる・如きこともあらんも其の悲觀の絕頂にして下半期をも經過せば先づ動搖の底を脫するものと認めて可なるべし

既往二ケ年の成績

鐵道の[illegible]通算するに初年次即ち大正六年度に於ては六十五萬餘圓の純益を收めたるが其全部を擧げて朝鮮鐵道の施設改良に有效なる補充工事を急施して其の大部分を擧げ[illegible]

東拓尼港視察

東拓にては過日バルチザンの慘害を蒙りたる尼港方面に對して同胞の慘禍を弔慰する傍ら同地の經濟狀態を視察する目的にて目下視察員の人選中なるが決定の上は來る九月下旬頃を以て出發せしむる事となるべし同地は拓して漸く今日の盛を致したるものなり[illegible]

客年鮮鐵收支
大內管經理課長談

朝鮮鐵道に於ける八年度中の收支決算は此程之れか精算を終はりたるが其結果は

營業收入　二三、九六六、三八四

營業經費　二〇、四四一、三二二

益金　三、五二五、〇六六

となり相當巨額の益金を擧げ得たるも總督府に納付すべき金額四百一萬七千九百六十三圓と補充工事務額以外に金二十八萬四千四百十六圓を支出せしを以て結局七十七萬七千三百十四圓の欠損を生じたる勘定となるなり之を前年度の收支と對比するときは收入に於て五百九十八萬九千五十二圓支出に於て七百五十三千四百三十圓（內總督府納付金の增加額五十八萬四千七百十九圓を含む）の增加なりとす八年度營業成績の跡を閱するに當初四五月頃の收入狀況に依れば全年度を通し約百五十萬圓內外の欠損は到底免かれざるものと豫想されたるを以て年度當初より努めて

支出の緊縮

を圖りたるか六月に入りて幾分恢復の兆を示し爾後營業狀況は月を重ねて益々良好に趨ひたるも物價騰貴勞銀昂騰の趨勢は滔々として底止する所を知らず爲めに異常に經費を膨大せしめ特に主要材料たる所の石炭、枕木其の他業用材料の增加著しきものあり加之四周の事情は一般從業社員の給與を增加するにあらされば最早堪へ忍び難きに立到りたる爲め十月[illegible]

京城金融
六月上半末

京城組合銀行に於ける六月十五日現在預金貸出帳尻を聞くに左の如し

預金

定期	一八、〇〇八、八二五
當座	一三、五二四、一九二
特別當座	八、四三七、二一六
諸預金	三六、八四〇、二八一
合計	七五、八一〇、五一四

貸出

貸附	三九、六七六、二七八
當座貸越	七、二一四、五七九
割引手形	四四、三九七、〇三一
荷爲替手形	一、〇二〇、九五八
合計	九二、三〇八、八四六

之れを五月末日に比し預金に於て約六十萬圓を減じ貸出しも亦百五十萬圓の減少を來せり

定期預金激減

六月上半末の京城金融は前項の如きが金融逼迫の結果依然として定期預金の引出しあり六月上半末の一千八百萬圓は之れを五月末の一千九百三十五萬圓に比し百三十五萬圓の激減にして當座特別當座の少增あるため合計の減率は六十萬圓に留まれど一日約十萬圓平均の定期預金減少は注目に値すべし尤も十五日より預金利息を引上げたるにつき幾分此の趨勢を喰ひ止め得べきかと

上半不渡手形

一月より十五日迄に於ける京城手形交換所の不渡手形は小切手三十七枚一萬五千圓約手二十四萬二千七十圓爲替手形十三枚二萬二十圓にて減少傾向なり

京城林業計畫

長島弘神田長平外數氏の發起にて資本金一百萬圓の朝鮮林業株式會社設立されしが同社は杉浦源六氏の所有する江原道春川郡其外山林約八萬町步の林野を買收し經營せんとするものなりと

臨時戸口調査

京城府にては來る十月一日を期し臨時戸口調査施行の筈にて目下夫々調査準備中なり

移民申込多し

目下募集中なる東拓第十回移民は第一種三百戸第二種五十戸なるが十五日までに申込書の到著せるものは第一種三百戸第二種六十二戸にして既に募集戸數を超過し九月末の締切までには數倍に上るべし

秋山大將入城

特命檢閱使秋山大將一行は十七日午後六時十五分北鮮より南大門驛著入城直に總督官邸の晩餐會に臨み巴城館に一泊十八日午後七時二十分發列車にて退城南鮮の途に就きたるが平壤軍高級副官は一行に同伴し釜山まで見送りたり

參與官視察

會議の爲め入城せる各道參與官一同は十八日午前十一時より田中通譯官の案內にて濟生院盲啞部、高等普通學校、女子高等普通學校等を觀察せり

公會協會

▲日本大學校友大會　日本大學校友會京城支部は[illegible]

寸鐵

僧て露人がグラチエンスクで大[illegible]を行つた際時の詩人は『記せ』と歌つた事がある▲二千西暦千九百年黑龍の流血なり後の今日日本國民は明せや再び此の歌を絕叫して[illegible]が沸く▲尼港問題に對して[illegible]早今日女々しく[illegible]代ではない▲宜敷く堅牢一[illegible]問題を如何に解決せんかを[illegible]る時である▲吾人日本國民は[illegible]港で慘死した同胞を犬死に[illegible]たくないのである▲此の國[illegible]不祥事を如何に處理せんか[illegible]ふ事に考慮を要する秋であ[illegible]東京では政府は尼港事件に[illegible]露國民に其責任を問ふと報[illegible]來た▲全露國は聯か消[illegible]無きにしも非ず例のレ[illegible]如きは聯合國を目して『非[illegible]强賊』としての聯合國內の[illegible]政府』と惡罵して居る▲之れ[illegible]ぢやレニン一人から云はせても此方が盜賊扱にされる譯だ[illegible]ねぢを喰はされぬとも限らぬ▲前なるも恥の上塗りである[illegible]ことも之れを確して所謂巧妙な外交でも申すかナ▲而も責任を全露國民に問ふと云ふのだから何と云ふ返答が來るか大衆の勢合に暖簾と腕押しするの[illegible]一興かネ▲大戰當時米國は[illegible]隻のルシタニア擊沈の爲決然[illegible]して參戰した▲而して戰爭[illegible]聯合國に有利に發展して結局は[illegible]の勝となり世界は平和に[illegible]した▲尼港で蹂躪された日本[illegible]は何時になつたら再び其の鮮[illegible]な色を見せるのだらう▲此[illegible]侮辱の加減かア・鬱陶しい事だ

人事消息

▲水野博士　法務局長元鍾麟氏及目下滯城中なる校友[illegible]の三氏の招待會を兼ね[illegible]（日曜日）午後五六時より[illegible]に校友大會を開催する由[illegible]友にして通知漏のものは[illegible]尼辯護士方へ申込むべしと

▲各道參與官招待　大塚內務局長は十八日午後七時より[illegible]テルに於いて晩餐會を開催し[illegible]城中の各道參與官を招待す[illegible]

▲福原男爵　十八日朝退城

▲古手田鮮銀釜山支店長　十八日[illegible]

▲高橋章之助氏（辯護士）十七日[illegible]大邱より歸城

▲中川山口縣知事　昨報の如く朝鮮滿洲方面に出張を命ぜられたる同知事は十八日山口出發[illegible]關釜聯絡船にて先づ京城に[illegible]ろべく旅程は朝鮮視察の後[illegible]安東縣附近を視察し夫れより[illegible]に向ひ旅順大連を經て營口[illegible]同地より海路歸任すべく豫定[illegible]は三週間なりと（下關電報）

▲阿部充家氏（國民新聞社長）鮮地方視察中の處十八日歸城の筈

▲西田常三郎氏（元山每日社長）七日入城山本へ

▲田代才八氏（京畿道工務課長）[illegible]東滿洲線に出張中の處十七日[illegible]歸任

▲渡澤憲兵大佐　十七日夜歡山[illegible]一行と共に歸城

▲竹內友次郎氏（遞信局長）十[illegible]朝入京

▲嘉納德次郎氏（鮮銀副總裁）[illegible]

▲賀田直治氏（京城商業會議所[illegible]）[illegible]

▲佐々木代議士　十八日午前九[illegible]十分發東京へ

▲佐々木志賀二氏（京畿第二部長）[illegible]に郷里岡山縣より歸[illegible]東上せるが同氏は十八日[illegible]休職となるべしとの說あり

[illegible]大正八年四月より同九年三月迄の米豆等の仕向地及び其數量を聞くに左の如し
[illegible]に玄米二百六石白米三百二石下關に玄米九百六十九石白米四百七十四石大豆二千百八十六石仁川に玄米八百五十九石大豆百[illegible]石廣島に玄米十八石大豆五千七[illegible]石館山に玄米六百四十四石沢川に大豆六十六石小郡に大豆二百十一石白井に大豆五十七石己斐[illegible]大豆八百八十四石岡山に大豆七十二石山口に大豆二百九十五石尾の道に白米十二石大豆六百九十八石裡里に大豆十四石[illegible]七石大竹に白米十三石永同に白米七石小野に白米五十二石元山に白米四百九十五石橫濱に白米十三石伊院に白米四石新幕に白[illegible]九十四石なりと

印度兵波斯進展

印度兵歡爾部隊は波斯へ向け急速進展を命ぜられしも波斯に於ける形勢は尚重大にあらず（アヲハバード電報）

英軍と不祥事件

メソポタミヤに於ける英軍は軍事行動中屢々不祥事件を生ぜるが英國官憲は之れに關して沈默を守り居れりと（倫敦電報）

代行議會開期

代行議會は十七日開會の筈なりしも地方の開票終らざる爲二十日に延期されたり開會式場は浦鹽第一流の料理店ゾロトイログ會場は商業學校又は中學校ならん（浦鹽電報）

長沙恢復計畫

吳光新氏は十六日朝岳州の敗兵を收容し長沙恢復計畫中なり（漢口電報）

吳光新岳州に向はん

其筋著電＝吳光新氏は十五日南京より漢口に到着し直ちに支那兵營に入れり彼は大軍を提げ直ちに湖南岳州に赴くべしと傳へらる（東京電報）

前佛內閣議長歡迎會

日佛協會にては過般來京せる前佛國內閣議長ハンルプエー氏及佛國哲學者オブラック兩氏の爲め十七日夜七時より帝國ホテルにて歡迎會を開き佛國大使以下七十餘名出席ハンルプエー氏は『予の漫遊の目的は佛國民の有する高尙なる勸業を極東に宣普及せんとするにあり』と說き次にオブラック氏の謝辭あり散會せり尙ハンルプエー氏は十七日陸軍省を訪問し午後外務大臣主催の午餐會に臨み同三時皇太子殿下に拜謁仰付けられたり氏は京都に赴きたる後滿洲經由北京に向ふべしと（東京電報）

獨大使等出發

日本汽船南海丸は此程駐日獨逸大使ゾルフ博士キール書記官マツケンゼン男爵及ニチエール博士を乘せて出帆せり（伯林電報）

嗚呼悲慘なる我が同胞（二）

邦人に對する過激派態度

跳梁跋扈は想像の外　惡辣極まる勞働團體

在黑龍河　高楠純一

前にも述べたるが如く大正九年二月『ブラゴエチエンスク』市に於ける我駐屯軍と過激派軍との交涉は全く解決を告げたので郡部の過激派は毎日市街に入ると同時に勞働者も亦入り込み來つた。それで

市街の形勢 は何となく殺氣立ち街端の附近では財產を掠奪せられ又は殺人强盜と頻々として起り危險の狀態は刻々として迫つて來た。全く市街の秩序は破壞され暗黑化したのである。此際過激派機關の新聞は極力我軍の撤兵要求の記事を始めとして過激思想の宣傳を敢行するに努め甚だしきに至りては我國家に對し不遜の言論を敢てしたのを要するに我軍の

撤兵を主眼 としたのであつて。從つて我在留民に對しても亦辛辣な壓迫を加へんとするに至り其の第一の手段は市街交通機關の幌馬車に邦人は勿論の多寡を論ぜず絕對に乘車を拒絕せしめた。之が爲我邦人が如何に不便と不利を感じたか想像の外であるのみならず支那人の如きは意氣揚々として乘車するに拘らず在留民は徒步を忍んで彼等の侮蔑を受けた。更に勞働組合は邦人に對して有ゆる手段を講じ

極力壓迫を 加へん事を決議した。我在留民間に使傭せる露人に對しては解傭を迫り又は荷馬車曳に邦人の荷物運搬を拒ましめ日貨を排斥し若し之を犯すものは嚴罰に處すると云ふ議決を行つた。されば傭人等は後難を怖れて邦人に使傭された露人は殆んど暇を取り路頭に迷ふに至つた。今一例を擧ぐれば永年邦人に使傭せられ其の氣[illegible]るに慣れ何處迄も邦人に便らんとせしが彼の

勞働組合は 使傭人の父母又は親族を拘禁したるを以て止むなく暇を取つた。斯の如くして尙ほ慊たらず市場に於ける魚菜は素より其他各商店に對し『ボイコット』を勵行せしめた進んで電話の通話を斷絕し更に電燈にまで及ぼし決議を經たけれども幸に電燈のみは消すに至らずして止んだ。是れ實に過激派の本領を現はし人道を無視し跳梁跋扈の結果

危險の極に 陷つたのである。而して郡部より來る

討伐に討伐 を加へ我多數の人命と多數の國帑を費したる結果只得る所は撤兵と我在留民を路頭に迷はしめたるに過ぎぬ而して此間に於て郡部方面の信用を失したのは當然である郡部各方面の輕侮を招き誤解を來したのも亦當然である。加ふるに之が爲め世界列國に非常の

再び奉天より

三笑生

往路は、奉天に一泊、直ちに大連に向け出發したる爲め、僅かに一日、而かも其の三分の二は友人の勸出、接客等に費し、素通りと申す方適當に有之候。如何に日程の都合あればとて、若しも奉天を素通りするに於ては、折角滿洲に來たる甲斐なく、又觀察の價値無き[illegible]することゝもなり候間、二日間を此の奉天に滯在する事と致候。觀察者の奉天に來たる者は、先づ清帝の離宮殿と北陵とに杖を曳くを常とす。少しく餘暇ある者は東陵をも馳せて參詣すと云ふ。小生も友人より北陵見物を勸められ候得共、此等の見物に貴重の時間を費やすは、本意にあらず、北陵見物は之を見合せ、奉天城內の宮殿のみ巡覽致候。是も最初より豫定せし所にあらず、只だ餘暇を盜んでのことゝて、素より深き[illegible]を得るの價格もなく、小西邊門外より支那人力車に打ち乘り、城內に向つて馳せ廻りたる次第に候。小生の考へにては、地圖を按ずれば皆市店も宮殿も奉天城の中央にあり、繁華な處に出さへすれば、日本人の一人位には出會すべく、夫れまた支那人は、金さへあれば如何なる事も、樂に行はるゝものと聞き、假令領事館の紹介さやらは之れ無くとも、宮殿見物の出來ぬことは、之れ有るまじと地理にも、言語にも通ぜざる小生としては、隨分大膽なる試にて有之候。果して一軒の邦人商店を見出し、其の懇切なる說明にて、附近に日本[illegible]派出所のあるを知り、其所にて紹介狀を得、支那交涉司にて入場券を受け取り、無事に宮殿の見物を爲すを得たるは奉天見物中の大出來と自ら誇り居る次第に候。但し支那巡檢の乞食根性の紹介だけは[illegible]致候先は不一

[illegible]激派の我軍に對する敵愾心は益々頭に上し其の餘波は在留民の頭上に降り來る事は豫想して居たが彼等は今や勝ち誇り野蠻的の行爲を敢てした。而して彼等は我軍の出兵は西伯利侵略的なりと知るも識らぬも異口同音に絕叫して居る。言ふまでもなく我國の出兵が『チェック』の撤退に援助すべきは

當初の目的 であつたけれども其後西伯利の過激派は我軍に對して對敵行爲に出たので止むなく我軍も亦彼に對し應戰したに過ぎないのである。彼等は我軍を蛇蝎の如く忌嫌ひ手段の限りを盡して我軍の撤兵を要求した。我帝國政府の過激派に對する政策の如何は吾人の窺ひ知るべき處ではないが抑も過激派に對し反感を懷しむるに至つた。

殊に過激派 は我西伯利出兵が大野心の結果なる如く誤解された。而して過激派は素より穩和派にも怨言を買ひ今や撤兵の立場に至れるもの抑も出兵の意義は那邊にあるか國家の爲めとは言へ吾人は斯の如き出兵の爲めに西伯利錢國は根抵より破壞された。由來人間は動もすれば手前勝手なるものであるけれども這般の我出兵なくば過激派と遂に

妥協の途も あり。[illegible]を維持した事ば[illegible]にあらずと思ふ想つて茲に到れば吾人は今更[illegible]の[illegible]りであるけれども我當局者に向つて大いに反省を乞ふ次第である。過激派は邦人に對し屢次述べたるが如く決然たる態度を採り『ボイコット』に依りて壓迫を加へた之に依りて邦人の被りたる損害は實に莫大なるものである

江原道廳主催　內地視察團より

第二信

六月八日　晴　吳の二泊は吾等に愉快なりき午前七時五十五分出帆神戶に向ふ海江田市近縣吏員の見送を受け右に瀨戶內海に點在せる島嶼を眺望し左に沃野と連際なる[illegible]を俯仰しつゝ神戶に着せしは夕陽將に西山に沈まむとする午後六時四十分なりき埠頭には商業會議所及縣市の出迎を受け山陽、福山兩旅館に分宿し圖は自由に夜景に接するを得て候

九日九日　晴　午前十時縣、市當局及商業會議所の案內にて湊川神社、大倉公園を巡覽、日本[illegible]株式會社、公設市場、勸業館を經、川崎造船所を見物致し候規模の宏大なる驚くの外なく四萬噸級の大戰艦の外二級の木船及同母艦、潛航艇の建造しあるを實見し機械力の偉大なるに驚嘆の感を起するのみ職工實に一萬三千八百人を算する趣に有之候更に同所の好意に依りランチにて突堤築港等隈なく觀察するを得たり神戶の開港場たるを[illegible]致し居り候今を距る五十年前の一小漁村は早やも人口六十五萬東西七里南北四里の大都會となり橫濱と並して二大貿易港となり輸出入十億に達せむとす其の異常の發展振りには唯々驚くの外無之候而も須磨、明石、舞子の勝景に至りて殊更の能く盡す處に非ず一帶の白沙青松は僅に世界の勝景として誇るべき價値ありと信じ候同胞よ宜しく此の景致に趣味を蓄ふべし而して大に奮勵すべしと思料致し度候

晉州養蠶悲觀

川前里は殆ど全滅

昨春は原蠶紙不良問題にて道當局者を痛く攻擊し本府十時技師親しく視察し解決を告げたるが種々なる問題を惹起しつゝありし川前里蠶業家は本年春蠶は道の許可を得て內地より原蠶紙を移入すると共に教師を雇入れて共同飼育を爲しつゝありしが五眠前後迄は成績頗る良好なりしが濕度の調節を誤り結果全滅するに至り相當なる成績を示せし蠶業家も繭價の墜落により大なる打擊を蒙り非常なる苦境に沈吟しつゝあるに拘はらず昨年以來打擊に打擊を重ね川前里蠶業家は再起するを得ざる致命傷を蒙り遂に蠶業を斷念するに至るやも知るべからざる慘狀を呈し居れり（晉州）

四平街客月金融

▲銀四平街出張所調査

[illegible]は財界の不振に[illegible]に勝轉せしめたるが如く銀價は困憊を感じつゝあり銀れ共流石逐日崩落の一方にして資金の流は全く杜絕し商況沈衰財界反動と共に愈々整理時期に入り而は則節柄資金は漸次回收に向ひ貸店貸出比前月末六十餘萬圓の收縮を示し順次[illegible]の域に

[illegible]二千五百五十七枚にして各道[illegible]り先別左の如し（光州）
○▲全北四三、六一七▲平北二、六七〇▲平南二〇、五四〇▲黄海一、五八〇▲慶南二〇、九九〇▲京畿一〇、二六〇▲咸南九九▲咸南二

[illegible]一行二十四名は十五日[illegible]列車にて安東に來り一泊の上所を視察し十六日午前十一時發列車にて北方に向へり（安東縣）

安東劇場上棟式

[illegible]の末[illegible]日曜日を期し總會を開催することゝしたり新築工事中なりし株式會社安東劇場は[illegible]

演藝案內

大正館　日本活動寫眞會社代理店　櫻井町　電話八七三　○六月十八日より三大寫眞提供　○寫眞探偵『世界探險』長尺　ニコニコ劇『ブルマーと犬』長尺　米國トライアングル社ケーン一ビー映畫　人情悲劇『姉の苦衷』全五卷　ベーシー、バリスケール孃、ヴヰリアム、デスモンド氏共演　尾上松之助十八番劇の隨一　赤穗義士　堀部安兵衞　全五卷　一代に三度の仇を討ちたる花も實もある中山安兵衞の生立ちより討入まで

喜樂館　本町一丁目　電話九七番　有樂　館收　十六月十八日より日活直營封切　○新派悲劇　自轉車お玉　全六卷　○日活京都派新作　木曾富五郎　全五卷　○新派悲劇　闘の跡　全三十一卷の內　▲戀の恨　全五卷

黃金館　黃金町　電話一六二七　六月十八日より提供　○北緯五十三度　全五卷　○忍術尼子十勇士　全五卷

浪花館　明治町　電話一六〇番　十六日より開演　▲花吹雪　全五卷

壽館　本町一丁目　電話七八五　新派　中村鬼外作　一行

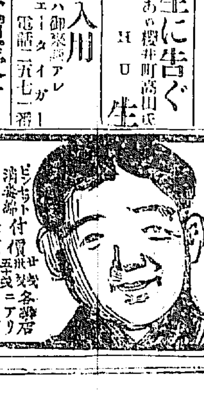
畑兄弟硝子工場　三瓶類京城古市町電話二七四六　工場特製エキス瓶其他一般の御注文に可應候

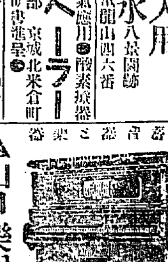
急至店員入用
帳簿係　一名　簿記に素養ある確實なる年齢廿二歳以上廿七歳迄の內地人
帳簿係　一名　鮮人中等教育簿記に素養ある廿三歳迄
販賣係　三名　身體壯健意思强固なる酒類及醬油販賣に經驗ある年齢廿二歳以上廿七歳迄の內地人
外に高等小學校卒業程度年齢十六七歳の內地人數名
希望者は至急履歷書携帶來談相成度地方の人は履歷書を添へ書面にて申込ありたし
仁川港本町　酒類醬油問屋　千鳥正宗

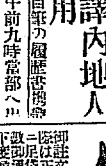
實費化病院　內科　小兒科　入院隨意　施療す　古城憲治　打田義方

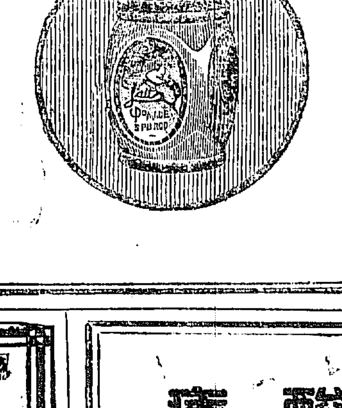
京日案內

▲女中入用
▲副業　有望的地方外交員男女不問　婦女新聞社
▲女中入用
一TK生に告ぐ　安全解決の方あり御來談アレ　櫻井町高田氏宅へ行け　HU生
▲女中入用　御希望ノ御方ハ御來談アレ　カフエータイガー　電話一五七一番
▲債券買受ケ　右高價買受け候直段表送呈　京城若草町一〇六番地　西村商會
▲女中入用　新白水　八景園跡　電話龍山四六番
オキシヘーラー　根治疾病　磁氣應用　酸素療器　獎勵會朝鮮本部　●說明書進呈　京城北米倉町八四
▲古本高價買入　本町二ノ五九　文光堂
▲看護婦募集　派遣多忙　京城明治町　惠愛看護婦會
年金恩給　長期低利　金御立替可致候　▲京城永樂町　西本願寺下角　江州屋本店
鮮語通譯內地人一名採用　希望者は本人自筆の履歷書持參六月二十五日午前九時當部へ出頭せらるべし　朝鮮軍司令部


いまなをるはぐすり
今治水（コンヂスイ）
いかなる齒痛も不思議に治る!!
スグ效いた喜!
ピンセット付　價五十錢　各藥店
本舖　東京　丹平商會

▼ピアノオルガン

蓄音器と樂器　山口樂器店　カタログ無代進呈

安いから飛ぶ樣に賣れる　新靴投賣品

新古靴卸小賣　倉持靴問屋


丈なす黑髮　つやゝかな美髪となるには
純良煉香油　レートポマード
東京　大阪　平尾贊平商店

青春男女必讀の二大快著出づ!!
夜の樂み　天下一品
男女粹草紙
天美堂

パインの商標は品質の優良を證明す
パイン
發賣元　京城日報社代理部　振替京城三〇〇番

安住かとり線香
猪印　直線形及渦巻形
一度使へば止められぬ……
斯くて愛用者は年々激增仕候
大阪　株式會社　安住大藥房謹製
全國の藥舖荒物店にて販賣す

酸素療器　オキシヘーラー
▽邦文支那文實驗例說明書贈呈△
特色
正價金參拾五圓
東京牛込區　オキシヘーラー獎勵會

醫學得業士　若林哲郎氏創製
腸內強力殺菌新藥
ワカ末
各地藥舖にあり
東京市麻布區笄町　南信堂藥局

臺灣總督府專賣局方劑
消毒防臭劑
後藤デシン
本劑は樟腦の副產物より精製したるものにして爽快なる芳香を有し其消毒防臭殺菌力の偉大なるは絕對に他の類似模造品の及ばざる所なり

婦人と家庭

勞働問題と婦人

男子と對等の地位に進め

桝本卯平氏講演

前勞働代表桝本卯平氏は櫻楓會京城支部及び白楊會員の爲に十七日午後三時より南山町京城公立高等女學校講堂に於いて「勞働問題と婦人」と題する一場の講演を試みられたるが右講演中の一部を讀者各位の爲に識す

現今の世界思潮たる勞働問題は勞働者が其自由と平等とを欲求する運動であるが所謂婦人問題も同様に婦人の解放、自由、平等を欲求する運動で共に人間として人間本位を基礎とする運動である。最近

勞働運動 の要諦として働かざるものは食ふべからずと叫ばれてゐる、若し男子のみが働いて婦人が働かぬものならば男子から如上のやうな要求をされるであらう、勞働者が少數資本家の徒に如上の要求する事も當然であり又正しい事と確信してゐる然るに日本全國の勞働者の男女別を調べると大正

八年現在 で男工卅五萬人女工七十萬人と云ふ數字が統計で示されてゐる。外國人から能く聞かれる事であるが日本の男子は女に働かせて何をしてゐるかと云ふ問には實際に返答に困るが勞働者の割合は女が男の二倍もある現状であるから此階級では寧ろ女が男に對して働かざるものは食ふべからずと

叫ぶべき であらう。今日、日本の一般家庭で夫と差向きに食事をする婦人即ち家庭の主婦が夫と對等の位置を保つてゐる女子が何の位あるでせうか恐らく大部分臺所の隅で除り物で食事を濟ます式の卑屈を甘じて受けてゐると思ふ此が昔からの女の道だと云はれてゐる然る婦人が

夫と差向 で食事が出來ない程で如何して立派な健康を保つて行かれやう恐らく發育不良に陥るに違ひない其證據として肺病患者は女により多い等種々あるが要するに婦人は先づ立派な體格に恢復して着々其婦人運動の實現に歩一歩進まねばならぬと思ふ、婦人と云ひ男子と云ふもの々

性の區別 を超越した人格と云ふ點では全く對等に立ち得るものと確信する茲に婦人問題の解決があるを堅く信じて疑はぬものであります。

桝本氏講演會(十七日京城高女にて)

妓生と相乘

の自動車に對する警告

嚴しき交通取締の必要により京城本町署長は妓生の自動車同乘に就いて注意を發したり這は從來深夜妓生と嫖客と相乘の自動車を漢陽公園其他京城府内に疾驅して安眠を妨害するが如き事合々あり此點に就て嚴に警告を發したるものなるに此警察の注意を誤解して妓生の自動車に乘る事を絕對に禁止せるが如く思惟せるもの少からず千田本町署長は由日報所載の記事に對してその正誤を爲すと共に一般に警察の意圖を徹底せしめたり

變裝せる鬼畜の毒手に斃れし同胞

冷やかな政府を恨みつゝ慘死せし尼港の犠牲者

有史以來の殘虐を惹起した尼港問題に關して世論漸く喧しいが折柄東京府東興業株式會社技師中村彦三郎氏は「所うなる

經過の一端 を披瀝して聊か尼港犠牲者の靈を慰めたいと[illegible]して曰く私の社の補助漁船第二東丸(三百五十噸)は漁業林、探檢の爲め昨年の七月尼港へ渡航すると直[illegible]ちに[illegible]の御用船となり十一月下旬[illegible]京に歸航する迄前後四箇月間尼港にあつて[illegible]同地の[illegible]狀を

其報告によ ると同地[illegible]は續々と[illegible]入込んで來て[illegible]

[illegible]に入込んで來て波止場[illegible]人足とか[illegible]過激派の[illegible]にして勞働に從事して[illegible]してゐたことは確かな事實で若し其手に入れば必ず過激派の爆彈を蒙するだらうとの杞憂は

在留民一同 が憂慮し[illegible]く抱懷してゐた其で陸軍の增員派遣を希望し又これに信賴するところ多大であつたが期待は全然裏切つて意外にも當時六百の在留民をすら牛耳[illegible]するといふ

邦人の驚愕 は一方ではなく非常な[illegible]方たつたそれは昨年十一月[illegible]して罷職した[illegible]中村某の[illegible]が[illegible]報道てる[illegible]の如く[illegible]で既に邪[illegible]の容易でないことを在留民一同が推知してゐた[illegible]の状況であつたとすれば當局の處置よろしきを得なかつた事が延いて今日を爲せるもの

傷しき犠牲

石田師團の令息と令嬢

上圖は虎犬さん(三)=下圖は綾子さん(五)

緩衝機(投書歡迎)

滿鐵の馘首觀

O K生

お隣滿洲では滿鐵の首切で大分騷がしい様だ隨分無理らしく見ゐる中には幹官や軍兵迄も須はして前途暗澹に陷れる從業員の家族がよいと泣くのもあつたものかごしく馘首を斷行して居るさか

此れは唯單に一會社の解雇問題と見るべきでない苟くも國家的色彩の最も濃厚なるこの大會社の措置として滿洲の野に甚だ面白くないこれが爲め折角大和民族の何千人かが[illegible]に[illegible]して踏還させられるといふ[illegible]だもつと以前から何とか方法もあつたらうに[illegible]給料の、家族手當の[illegible]。「食料[illegible]給の[illegible]をして置いて今日急にこん[illegible]は[illegible]ならぬ破目に陷る[illegible]のではないか[illegible]

[illegible]

大豺を蹂捕る

全南寶城郡栗於面長洞里地方にては六月上旬來大豺の出沒頻々として行人家畜類の咬傷被害多かりしが八日石湖洞在所の松尾、寶城郡巡査は騎銃を携へ面民と協力の上栗於面帝山の盗豺を狩ひ十二貫の豺一頭を射殺して引揚げたり(光州)

である以上爲政者の責任は又重大なるべきは識者の言を俟たずとも明瞭である然るに原總理大臣は不可抗力だとばかり一言の下に責任を回避してゐるが如きは慘死邦人の爲に無念此上もないと云はれたり

創作

梟の一周忌(三)

寺田壽夫

私はモウ自分の手で、彼等の生命を救はうとすることが、非常に困難なことに思はれて來た。そして若し二羽とも死なしたら……と想像することが恐ろしくなつて來た。

私はトウ〳〵一羽を籠から出して、籠の上に放つてやつた「飛べるものなら飛んで行つて呉れ」と心に斷つた。が然し二羽とも不思議さうに籠の上に立ち竦んだまゝ動かなかつた。その中に一羽は、ヨチ〳〵と當てもなく歩き出した。けれども飛べさうには思はれなかつた。籠の上から縁側の方に歩いて行く、彼の姿を見て居た私は、きた可哀想になつて來た。何故と云ふに、若し其儘にして置いたら彼は街中で子供等の爲めに捕へられるか、犬猫の餌食になるより外はないから……

私は思ひ返して、「明日まで生きて居て呉れ、明日は私が南山に放してやる」と心に訴へて、再び彼等を籠の中に入れた。

けれども、明日まで生かして置くには、何かの食物を與へねばならなかつた。然し私は殆んど思案が盡きた。豚肉も食ないので、牛肉を買つて來たが、それも無駄な努力だつた。其その中に三四時間經つて=漸つて一方の雛はトウ〳〵泊り木から落ちて、籠の底に横になつた。私は水を與へた。藥を與へた。が彼は可哀想に冷たくなつて了つた。私は不圖親鳥の懐から雛をもぎ取つた人間の罪惡が怖くなつて來た。そして明日山に放つてやらうと思て居た自分が何故今日彼の命を救ふことをしなかつたらう、と悔まれて來た。

そして一方には又、今個の[illegible]を山に放つたところで、彼等は自分獨りで生て行けるだらうか、さうした懸念があつた。それにしても親鳥の出來ない彼等の命を、人間が預かつて置くより、彼の故郷である山や森の樹陰で、自由に死なせた方が、彼等の爲には幸福のやうに思はれた。で兎に角私は、生て居る一羽と死んだ一羽を、其晩で南山の奥深く持つて行かうと決心した。

ところが夕方になつて偶然にも、彼の食物を私は發見した。それは私が狂喜させずに置かなかつた。と云ふのは私が何氣なく、生きた蜘を一匹捕へて、彼の嘴に持つて行つた。嘴を引つ搔いてパクッと開いて、彼は突然、嘴を聞いて蜘を食つた。ウリと蜘を食つた。

私は思はず喜びの叫びを上げた。そして更に一匹を提供した。すると彼は待ち設けたやうに食つた。私は夢中になつて次から次へと、蜘を生捕つては彼に提供した。

義太夫界(圓團)

▲野澤文三といふ三味線彈きが子供を作れて大阪から歸つて來た、年頃十五六、木綿の袴に小倉の帶を穿いてゐた。何でも三らく丸といふ人の弟子で[illegible]を[illegible]聽かされて見ると[illegible]程[illegible]勤めてゐたが妻に死別れ他に事情もあつて同地にも居られず、朝鮮は景氣が好いと聽いて遣つて來たとの事▲ソコで南山に居て朝鮮に金の雨が降るやうに思ふは大間違ひ、爰人は何く先々の水に合はねば、京城で[illegible]市場を開いた所で[illegible]餅は[illegible]棚から落ちて來まいといふと文三は[illegible]大さかい」と心細相▲[illegible]無く[illegible]包みを開いて取出した三味線[illegible]「何うでもかさる」と聽けば「二寸音締めだけでも」といふので『イヤ〳〵先生には及ばぬ』と双方押問答▲成興社清州の如入宛に紹介状を遣して[illegible]したが多分[illegible]だらう

關釜連絡船

十九日　新羅丸　朝　夕　(以下不鮮明)

二十日　[illegible]

連絡船上陸客

十七日入港新羅丸=二等船客[illegible]

[illegible]

十七日夜入港康愛丸=二等船客[illegible]岡川象次、村井きく、朴容方、伊昇、富永德助、一等(四名)嘉納德二郎、小田[illegible]、林田浩藏、楠野次郎、松平鼎光、竹内友次郎、外人一名二等(二八名)川島[illegible]、保坂久松、福本正一、松原[illegible]、喜多[illegible]、太、井上ふい、佐々木ふみ、同東仟外人一名三等(九八名)

氣象日報(十八日)

氣壓の配置は數日來變化なく滿洲北部に低く本島西部に高きも甚だ緩慢にして地方に突出せる以て[illegible]

天氣豫報

曇小雨

米國製ヴイクタア
蓄音機各種
型錄御申込次第進呈ス
輸入元ＷＷテイラ商會
米國製最優等車
ピアス號自轉車入荷
特約店
京城黃金町二丁目七〇番地
輸入品　御小賣
三好屋商店
振替京城四八一〇番
三井　樣

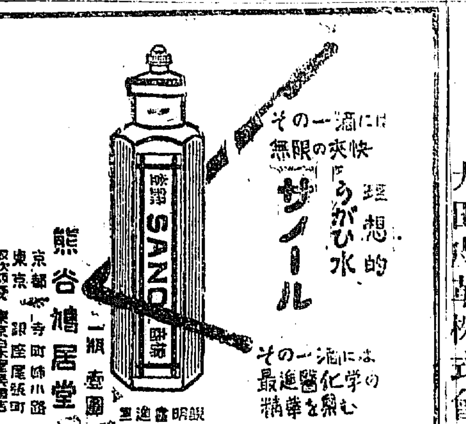
調理師入方開業
右開業仕候間御希望の方は御照會被下候はゞ御周旋申上候
京城旭町二丁目四番地
小櫻吉松
電話一六〇八番

梅雨中
には御衣服毛織物類に黴をはらさぬ樣に注意遊ばせ!!!

ムシヨケ
登錄　商標
藤澤樟腦
種類　大形　中形　小形　部分形
○各地藥店にあり

眼科專門
京城若草町(新町通路中程)電一五五六
金井眼科醫院
晋菅　永成◎入院隨意◎日曜祭日午前中

陀鳥印クルーム革製造元
靴鞄馬具材料直輸入
卸及小賣牛皮貿易
朝鮮京釜線大田　電話長一三四番
大田皮革株式會社



その一滴には無限の爽快
理想的うがひ水
サノール
SANOL
その一滴には最進醫化學の精華を集む
熊谷鳩居堂
京都　寺町姉小路
東京　銀座尾張町
取次販賣　東京日本橋本石町
説明書進呈

◎草刈鎌
品質優良格安販賣多少トモ御用命ニ上候
京城本町一丁目
金物商
佐野彥藏商店
電話一六三番
振替口座京城二二〇番

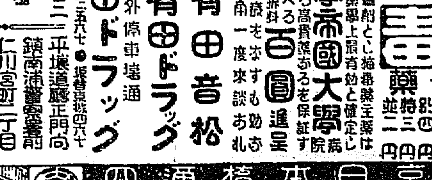
入院隨意
京城永樂町二丁目(商品陳列館裏門通)
酒井婦人病院
電話一八六番　二〇〇番
酒井一郎

有田ドラッグ
りん病
ばい毒
請合藥　特別八円　並三円(以下)
◎淋病藥主劑は治癒劑とし梅毒藥主藥は驅梅内服藥とし藥學上服有効と確定し歐米醫科大學帝國大學病院等にて實驗配劑せる高貴藥なるを保證す
若し前述の證言に違へる事を發見せる時は分析料百圓進呈
◎あらゆる治療をなすも効き患者は兎に角一度來談あれ
本舗　大阪心齋橋筋本町　有田音松
製藥所　大阪内本町二丁目　有田ドラッグ
京城南大門外停車場通　有田ドラッグ
京城黃金町三　有田ドラッグ
龍山三角地　平壌道廳正門向
鎭南浦警察署前
仁川宮町二丁目
大邱元町停車場通
釜山大廳町二丁目
元山本町二丁目
滿州大連岩代町
普州大安洞
朝鮮滿州にせドラッグ沢山あり
表記支店にて有田製取あれ
にせドラッグが沢山出來ます
盛になるとにせが出來るヨ
東京日本橋通四
大阪心齋橋筋本町
有田ドラッグ

痔疾專門
京城久枝肛門病院
電話二一〇二番

活版ケースゲラ類
製本用具製作販賣
京城若草町一六〇
森麗花堂製作所
弊店ハ製作機械据付居り候へば大多數の御注文に應じ度願上候

醇良清酒



鮮滿到る處に販賣す
釀造元
平壤　齋藤酒造合名會社

資本金六百萬圓
(明治三十八年設立)
當銀行ハ預金、貸金、爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候
京城府南大門通一丁目十四番地
株式會社漢城銀行
頭取　李　專務取締役　長　支配人
電話八〇一、一〇五番　振替口座京城一二番
支店所在地　水原、平壤、大田、開城、東京、東大門、大邱、南大門、釜山
出張所所在地　東幕、平壤大和町、西大門

良藥口に苦し
甘い葡萄酒の一杯よりも
少し苦くとも一杯を召せ
津村人參工夫の
經濟にして
効果數倍
即一擧兩得
朝鮮京城本町
會商弟兄村津
電話一四〇八番　一八七〇番
振替京城三五一一番
(ツムラ)又は(ツ)略

石灰
建築
肥料
消毒
生石灰の準備
大田春日町二丁目
大田石灰製造所

京釜間三百哩を一氣に突破せんとする

本社主催の自動車隊

いよいよ今十九日午前一時本社前出發

難險を冒す此の快擧よ

本社主催の京城釜山間三百餘哩自動車突破は至斯一般に多大の興味を以つて迎へられ自動車隊の通過すべき沿道各地の人氣は傚ち沸騰して誠に素晴らしいものがある 破後の目的地たる釜山府の如きは殊に一日中に自動車隊が釜山を訪問し得るか如何を怪しみつゝも熱心に其成功を期待してゐる

冒險的壯擧に對し各方面の人氣沸騰

△釜山支局申込として多數官民は此壯擧に對し熱烈なる歡迎の意を表し到着の夜盛大なる歡迎會を開催する手筈までも定め更に京城に於ても自動車業者は勿論一般の興味ある疑問の焦點になつて各方面の話題に上つてゐるらしい特に霖雨續きの昨今忠州、尙州間の險路などは一層通過困難を豫測されてゐるし又大邱釜山間の

蔚山廻り 線は新道路ではあるが雨の爲め或は困難なるべく又全く未知の路程を每時廿哩廿哩疾走は到底成功六敷ならんと思はれてゐるが操縱者たる京城自動車講習所山北主任以下は勿論同乘者たる本社記者も意氣軒昂多大の危險をも顧みするなく此空前の快擧成功を期すべき心組にて既に夫々

出發準備 を整へ十九日午前一時と云ふ記念すべき出發の時を待つゝゐる

釜山へ向けて出發の筈であるが水原利川までは全く闇黑裡を疾走することゝて一層危險も多いが操縱者同乘者の此意氣と努力は充分京釜間三百哩突破に新記錄を作り得るこ信ぜられて居る

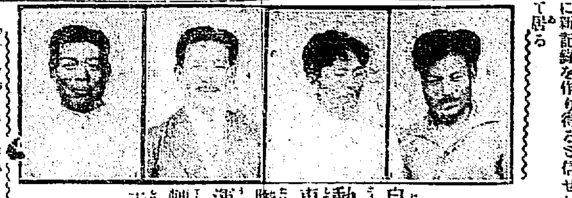
闇を衝いて一路南へ

自動車隊は十九日午前一時出發

出發は十九日午前一時、此の夜三臺の自動車隊は本社前に整列し上ガソリンの爆音勇ましく漆黑の夜の靜深き闇の中にファートライトの光鮮かに一路南へ壯途に

齋藤府尹 自動車隊に書簡を托送

京城府尹齋藤藤三氏は此壯擧に對し陸の貫［illegible］を表せられ此壯擧の成功を衷心より祈らるゝ共に目的地釜山府尹宛に快擧の成［illegible］



自動車隊運轉手 右より［illegible］

聖上御微行にて王世子邸へ成らせらる

御邸内御散策の後 釣魚の御なぐさみ

△皇陛下には十七日午後二時御微行にて沼津御用邸御出門三角の李王世子邸に成らせられ御邸内の泉水附近御散策、釣魚の御慰みあり御氣色麗しく六時頃還幸あらせられたり當御微行の思召なれば東京より王世子殿下を始め其の他何人も出張せず單に侍從侍醫數名供御せしのみなりこ（東京特電）

羅馬尼皇太子

十九日關門海峽御通過

今般御來朝の羅馬尼皇太子殿下は英國艦マドラス號にて十九日關門海峽御通過に就き接伴委員寺島中佐は十八日夜着關せり（東京特電）

南軍の支那兵 軍艦伏見を狙擊す

負傷者二名を出だし 我が艦、應射、支那側にも數名の死傷あり

海軍省公表 日南軍長沙に入るや混亂に乘じ長沙碇泊中の軍艦伏見を狙擊し同艦は負傷者二（中一名重傷）を出し遂に應射の己む無きに至り支那側にも數名の死傷ありたるもの如し艦長は直に領事を經て交涉を開始せる旨第一遣外艦隊司令官より報告ありたり（東京特電）

由々敷き問題

嚴重なる交涉を開始す

海軍省 野村高級副官の談

別項海軍省公表の如く支那南軍が我軍艦伏見に向つて發砲したる事件は

由々敷問題 なるを以て帝國政府は十二日直ちに長沙領事を經て交涉を開始しつゝあり［illegible］

李王世子へ爆彈を投ぜんとした事件の公件

王世子御婚儀當日爆彈を投ぜんとしたる不逞鮮人徐相漢及び令井鐵郞植村金作の三名に係はる第一回公判は來る廿四日午前十時より東京地方裁判所第二部に於て開廷さる、由右に決定したるが同人等の辯護人は塚崎直義川名安藤兩氏の外更に金子東一宮沼［illegible］の三氏任に當る可く一方東京朝鮮人團は當日の公判が或は公開を禁止さるべしと聞き特に傍聽の許可を得んと目下寄々協議中なりこ（東京特電）

［illegible］が中佐は同艦に乘組供奉す可し

も昌城にあり、近距離の事こて當時掃蕩指揮官たりし安川少佐の報告をも直ちに聽取したが不逞の巧みにて 嘗て從來見ざるものゝ由なれども到底大部隊の如く武器は小銃のみなりしも操縱は比較的

嚴重なる 今日にては［illegible］

財界不振と郵便局

暑氣を感［illegible］

郵便局

傭人の充實

財界不況の影響は各方面に現はれて［illegible］

京城郵便局 では從來の［illegible］

人間に過剩を生じ

［illegible］

同文書院の盟休解決す

同文書院の同盟休校は十六日夜無事解決したり（上海電報）

安東縣に、疑似虎列拉發生す

內地から來た商人の發病

奈良縣吉野郡［illegible］村西川當時安東縣六番通り八丁目一番地［illegible］廣田德八郎（二）は本月二日郷里を出發し旅館に［illegible］戶一泊の上四日門司發下關を經て六日釜山上陸三浪十一日安東着同記旅館に投宿十二日より下痢を起したるを以て滿鐵病院に診察を請ひたるが疑似虎列拉の疑ひあるを以て檢疫診斷中の所十六日夜に至り疑似虎列拉と確定したり尙患者の經過は良好にて他に傳染の模樣無きも戒嚴中なり（安東縣特電）

虎列拉

內務省こ各地に防疫管理所設置

內務省にては虎疫豫防の爲各地方に防疫管理所を［illegible］共同の上防疫行政の［illegible］

全國の虎疫

內務省著電

內務省著電十六日の虎列拉患者は下の關一、長崎一、神戶二、横濱四、若松一、香川一にして發生以來の患者總數八十七名に［illegible］（下關電報）

各自の警戒を要す

門司の虎疫廿六名に及ぶ

去る五日門司に擬似虎列拉患者一名發生以來十七日迄に累計二十六名に達し其の他下の關二、下關［illegible］十六日には長崎にも發生したるが同地の患者の如きは近海の鮪漁より感染したるものなれば一般住民は［illegible］

一滴の血にも値ひあらしめよ

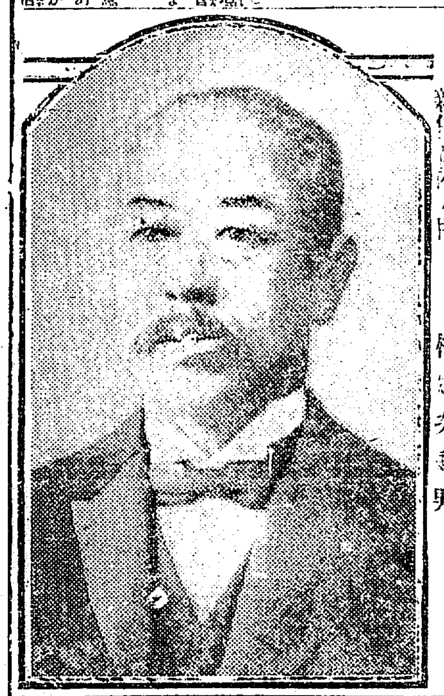
尼港の大慘虐は擧國一致の大問題なりこ 大隈侯も長廣舌を振ふ

［illegible］

大隈侯は 老軀を提げて壇上に現はれ擧國一致の大問題なりこ題して數時間に亘りて［illegible］

堀內中將

を始め約一千餘名［illegible］



新任宮內大臣 中村雄次郎男

新疆の國境方面は極めて靜穩

羅南師團の檢閱を終りて入城せる秋山大將の談

［illegible］

羅南師團

檢閱の結果［illegible］

士氣緊張

［illegible］

物品を强奪［illegible］

何等の被害

京城郵便局

內容證明の

［illegible］

鐵橋から飛び下りて

轢死を免れ慘死を遂ぐ

［illegible］

遺族に對し

［illegible］

水源地見學團

男女老幼を問はず多數の參加を希望します

見學場所 纛嶋水源地……鷺梁津水源地

時日 六月二十日午前九時迄往十里（纛島驛）電車終點に參集

午前九時十分往十里より水源地迄徒歩し水源地を見學し係員の說明を聞き十二時前頃より用意の傳馬船に分乘して漢江を下り午飯は河風涼しい船中で終り二三時間漢江兩岸の風光を賞でつゝ鷺梁津に著き見學の上午後四時頃解散のこと

方法

會費 一切無料 但し辨當持參湯茶の設備は充分用意あり

會員 婦人に限らず家族子供同伴差支なく定員は約六百名

申込 本社又は永樂町一丁目水道課分室宛に端書にて氏名人數御通知ありたし

主催 京城日報社

水道見學はいよいよ明日

趣味ふかき漢江下りの船の用意も整へり

會員の申込殺到す

本社の水道見學團は計畫發表以來非常の好評にて既に十七日までの申込者定員六百を超ゆんとするの盛況である

船の數に 限定があるので遺憾ながら定員限り謝絕の止むを得ざる次第である併し極力水道課の盡力で船を集め申込の各位を成可く多數御案內する方針であるが十八日正午以後本社到著の御申込は謝絕こ御承知を願ひたい。愈々見學の日も切迫しましたが本社始め水道課では著々準備を整へ纛島鷺梁津の兩水源地は最も盛裝を凝らして見學團員の來觀を待つて居るが更に當日漢江下りの屋形船の船內裝飾は明治屋サクラビール會社等の好意で美しい萬國旗が綺飾されて涼しい河風に靡る筈である尙ほ此二三日來の降雨で天氣が懸念されるものゝ日曜は恐らく好晴であらうし漢江の水準に就ては十六日十三尺十七日八尺こほゞ平水に近いので多少の降雨が有つた今日でも先づ平水に近いであらうこ觀測されるので

漢江下り は毫末の心配もない更に流に沿ふて下江するのであるから油の如き河面を滑るに等しく船の動搖なごは全く無いこ云つても差閊へがないから女子供にも心配は無くたゞ當日の好晴如何が問題である尙ほ一にも十九日正午迄

飛行機仕掛で砂糖の大投賣

東京砂糖組合の妙案 一斤無代進呈のビラ 飛行家福永氏に依賴

東京の砂糖組合では本月の末から來月にかけて砂糖の大投賣を行ひ市民に中元の意味で格安に提供しやうこの話が纏りそれにしても

普通の 廣告方法では面白くないこあつて飛行機を使用する計畫し此相談を遠州天龍河畔の福永飛行機研究所へ持込んだそこで福永氏も默つて居られず組合員こ打合せの爲十四日上京した、福永氏は語る『砂糖の廣告は十萬枚を二回に撒いて貰ひたいこいふのであるが生憎僕の所にはそれに

相應し い使用機がないから千葉縣津田沼の伊東飛行場へ交涉して山縣氏のゴルハム百五十馬力を之に宛がひ操縱も多分山縣氏がやる如になるかも知れぬ時期は本月末で十萬枚の中には一斤只で貰へるビラが五千枚も這入て居るさうである』（濱松）

消防詰所新設

龍山

消防隊は昨年十二月より今日迄龍山憲兵警察署劍道場を假消備詰所に當て夜間出張警備に就き居りしを以て從來詰所新設の要ありしが府の本年度豫算に新設費を計上しあるを以て近く新設の運びに至るべく目下當局に於て新龍山の中出動に便利なる箇所を選定中なりしこ

飲料井水調査

本町警察署に於ては夏期流行病發生期に入りたれば飲料井水調査を左記日割に依り開始せり

十七日 南大門停留所、同派出所、南米倉町、長谷川町、太平通、黃金町一丁目、明治町、本町二丁目、倭城臺、永樂町

十八日 本町四丁目、大和町

十九日 新町

廿一廿二廿三日 西四軒町

廿四日 黃金町七丁目

廿五六日 花園町黃金町三四目丁

力久翁實驗

過般來府内旭町一丁目松壽館に滯在中の劍舞者力久辰三郞翁に逐縛を乞ふ者多き模樣なるが翁獨特の神技であると稱する『逐縛り』の實驗を去十六日午後六時より督府の大石山縣官、本町署の森警部、鈴木刑事、後援者數名及び記者も列席の中で試みた『逐縛り』とは縄なくして他を縛り倍して縛したる者の如く自由にし得ると云ふので折柄來合した府內旭町一丁目五十一林梅子（四五）こ呼ぶ未知の婦人を被術者こし實驗に入り約五分間翁一流の術念、叱咤を以て婦人を縛し左右こ［illegible］

合併大相撲

釜山の初日は二十五日

既報の如く東京大阪合併大相撲一行は廿二日迄に釜山乘込み翌二十三日初日興行の豫定なりしも京都場所に於て雨天の爲め二日の日延べこなりたる結果廿五日初日興行に變更せられたるが既に常地世話方にては十七日早朝より驛前京城日報支局北側廣場に縱橫約十五間の小屋掛に取りかゝりたり（釜山）

妓生の花代

京城五券番妓生一同が過般花代値上を爲したに對して料理屋側の間に悶着が起りつゝあると云ふが事實は今度の花代の値上に際し料理屋側は口錢こして從來の一割を二割五分に增額を申立て妓生が之に對したので悶着が起つたらしくサテコソ値下運動の爲め妓生が第三部に押し懸ける等の噂をも生じたものらしい幸ひに此悶着も仲裁者があり適當の妥協點を見出して圓く納まるやうである

自轉車で重傷

府內鐘路二丁目八四番地泉田金松長男泉田三郞（七）は府內仁寺洞道路上に於て鐘路二丁目二九番地李廣洪方業漢（一九）の自轉車に轢かれ左足下腿中央部骨部の數ケ所に治療一ケ月を要する重傷を負ひ目下自宅にて治療中

荷馬車制止數

府內本町の交通整理［illegible］

［illegible］

此詳細は

廿日附の本紙に決定發表する筈である

に當日雨天の模樣なれば斷然次の日曜日廿七日迄延期の筈であるが

○安藤サンがあの柄で傍らして日記を三十餘年間倦まず續けて居るかこ思ふこ可笑しくなるこ成人の皮肉▲近頃左側右側の問題も左側說が多く近く實現されさうだが新來の內地人が左側通行に惱まされるのは京城門驛南大門驛』こ改稱して貰ひたいこの希望を持つてる者が尠くない

安藤京管運輸課長は罫紙を四折した帳面に克明に細字で日記を附けて居

○訂正 大正九年六月十三日龍山警察署勤務道巡査余成觀京城日報社中大正九年六月十一日出題報に揭載したる『內地人巡査狙擊さる加害者朝鮮人巡査』［illegible］

○歡迎謠曲演奏大會 廿日午後一時府內旭町一丁目白水に於て曲演奏大會を催す由なるが番組左の如し尙參會者は各一曲を持參すべし

○湖鐵速記生卒業式 湖鐵本社速記生養成所にては去る十五日第一期卒業證書授與式を擧行中文書課長所長として卒業證書を授與したるが今回の卒業生は六名なりしこ

○警察通譯試驗 江原道第三部にては本月十五六兩日を以て春川警察署擊劍道場に於て警察通譯試驗を施行したるが受驗者は內鮮人合十六名ありたりこ（春川）

各地の農作物

大田地方

客月來打ち續きたる天候の爲め大田郡に於ける農作物にして旱害を蒙りたるもの尠からず今其程度を聞くに

麥作 は本春の豫想と反し意外の減收を示せるもの、如く場所に依りては五割以上の減收を見たり然れ共郡全般の平均減收は約三割位に止らんと

植樹 三月中旬頃迄に畑に植付け分は八九割位山林植付けの分は七八割位の被害に止まるも四月中旬以降畑に植付けたるものは殆ど全滅したりと

果樹 郡一般の果樹結收數量は例年に比し約二割位增加し居るを以て隨つて其の收穫に於ても增加の見込なるも昨年に比較する時は多少の減收は免れざるべし

陸稻 被害程度著しく枯死の狀態に陷りたるを以て本年の陸稻は殆ど全滅無收穫なりと

挿秧 六月十五日は前日來より引續き降雨あり同十六日午前十時の觀測に依れば十六耗七の降雨ありたる爲め多少植付を容易ならしめたるも何分にも旱魃だしき折柄なれば少くとも一日卅耗位の降雨あるに非ざれば到底植付は困難なるべく其植付の程度は川柳面儒城面杞城面の一部に多く郡全般に亘る時は約二割位のものならんと（大田）

全南地方

全南道に於ける農作況は五月中旬以來極めて寡雨にして諸種の農作物の發芽生育上に支障少からず就中棉、水稻、苗代、及び麥に對する影響は一般に憂慮されたりしが六月十日より十二日に亘り道種苗場の觀測に於て四十耗餘の雨量あり、道內各地も概して右に劣らざる降雨ありし結果一般農作物の蒙りたる好影響は著しきものありたり、今全南道當局の談を聞くに

麥作 出穗期より成熟期に亘りて降雨絶無のため麥は成育並に登熟を阻害し前年に比して大麥は約四分五厘の減收見込にして今回の降雨は既に收穫期に入りたるを以て却つて不良の結果を及ぼせるも收穫高には前回の豫想と大差無からん、小麥は成熟せざるを以て今次の降雨は却つて好結果を齎せるも時期遲れのため大なる影響なし

水稻 灌漑水不足のため苗の成育極めて不良なるのみならず植付け準備に苦しみしも該降雨に依り漸く挽回の見込なり

陸棉 播種期即ち四月下旬以來天候概して高濕乾燥なりし爲め五月六七兩日に相當の雨量ありし結果降雨前に播種せるものは一齊に發芽したれども一般に播種に手控へしたる關係上降雨後播種せるもの多く之等は其後旱天打續き適當なる雨濕を得ざりしため發芽揃ね不揃ひとなり或は務安郡島嶼部の如き大部分發芽を見ず又發芽せるも幼苗は蚜蟲赤蜘蛛等發生し砂質地に栽培せるものは萎凋せるさへあり一部裸地に栽培せるを除き麥作の間作となせるものは成育不良を呈し茲旬日の間旱天持續せんか、甚だ憂ふべき狀態なりしが、今回の降雨に依り一般に發生の遲きありて未發生のものも一時に發芽を見るべく棉の發芽及び成育促進上效果多大なりし（光州）

慶南地方

挿秧 久しく旱天を持續し挿秧困難の狀態なりしも入梅以來斷續する降雨の爲め最早用水潤澤となり愁眉を開き喜びつゝあり

棉作 旱害を蒙り前途憂慮すべき狀態を呈しつゝありしも降雨の爲成育快復し現在にては頗る良況なり

麥作 麥作は平年作より多少は減收を免れざる狀況なるが未だ殆ど刈入を終了せざる狀況故降雨持續するときは畑にて腐敗するの懸念あり天候恢復せば被害の程度僅少ならんも然らざる時は收穫減ずべき狀態なり（晉州）

仁川商議決算 賦加率變更

仁川商業會議所大正八年度決算は歲入一萬四千九百二十四圓に對し歲出一萬百九十六圓之を豫算の歲入出豫算額一萬一千六百四十圓に比し歲入に於て三千八百四十圓を增加し歲出に於ては八百六十七圓を減じたり大正九年度に於ては豫算額一萬四千餘圓を計上せるも米豆取引所に對する府營業稅の賦課により會議所經費賦課の財源增加せるより九年度に於ては一般賦課率を低下し從來百分の四十を賦課しつゝありし一般營業者に百分の二十五と變更する事となり變に評議員會を召集附議したるが賦課率改正の件は委員附託となり散會し其後委員會を召集附議したる結果は原案の如く一般營業者を百分の廿五とし取引所に對しては百分の十を賦課する事に決定し十九日の評議員會に報告附議すべしと（仁川）

鐵道改善陳情

釜山に於て開催されし湖南鐵道改善期成大會決議に基き木浦商業會議所副會頭村上直助、群山商業會議所員牛尾正一の兩氏は十五日出發大田附近にて同地委員と同伴京城に赴けるが十六日鐵道當局を往訪の上決議の主旨を陳述する筈なり（全州）

府警聯絡會議 大邱府の發案

大邱府は十六日午後一時より同府會議室に於て府務官憲と防疫其の他交通土木等の第一回打合會を開きたるが今後は毎月一回宛開催する筈なり之れ衛生交通土木其の外府と警察官憲と命令二途に出づるが如き事ありては府民の迷惑甚だしきのみならず往々にして施設の根底を覆へすことあるを以て府と警察との意志を疎通せしめ府民をして其の適從する處を知らしめん爲の新しき試みなりこ（大邱）

四方八方 （仁川）

吉松府尹の內地行も既に二箇月に垂んとして漸く歸期が近づいたこの事▲兩三日中には歸任して山の樣に堆く重なつた諸種の問題を解決しようと云ふもの▲然るに一般市民は此久しきに亘る出張を目して引揚準備だと稱し最う府尹は浮腰だと悲觀して居る▲何にしても府民が悲觀するのも無理はないので仁川には未だ曾てない重大な事件が多く横はつて而も解決を急ぎつゝ解決せられてないからである▲府尹も罪な者だが市民も之じや堪まつた者じやない▲もうコレラが門司の邊に來て居る矢先仁川傳染病院移轉が實行がまだモノになつてゐない▲仁川病院の改革修繕が金がなくて手が出來ない▲仁川俱樂部の移轉問題が免か附かずに雨は漏つても修繕見合せの態▲運動場の擴張工事の計畫は出來指定寄附の金はあるが之とて無暗に使はれないこと▲更に感情問題から一花咲きそうに見ゆるのは監獄の府尹に對する失言問題其內道の程度も隨分猛烈だらうだが府尹歸仁早々果して問題が如何に解決進行するか▲學校組合議員の顏繋ぎさへ未だ出來ない今日之も一問題起るだらうこの事（仁川）

全南巡回診療

光州慈惠醫院にては左記日割にて全南道內の巡回診療を行ふべく岡本醫員醫務に從ふこと（光州）

寶城 自六月二十日至二十四日
長興 自二十七日至七月一日
康津 自七月四日至八日
海南 自十一日至十五日
莞島 自十八日至二十二日
珍島 自二十六日至三十日

煙草相場暴落 銀安の影響

銀貨暴落は其の底止する處を知らず最高値の兩對金三圓五十錢時代に比し昨今は一圓七八十錢見當なるを以て殆ど半額に違したる爲め是れに伴なひ小洋票對金一圓七八十錢なりしも却つて金一圓對七十三四錢に暴落したるが滿洲地方に於ける東亞煙草の切りは小洋建なる爲め日本金にて購入する時は非常の暴落にて一時金四圓五六十錢を稱へたるスピーヤホール五十包入は昨今二圓三十錢に下落せり又コロナプス五十本入罐入は一個金七十錢位の小賣なりしが昨今四十二三錢に下落せり之に反し日本人向きこして需用旺盛なりし敷島は十五錢朝日十二錢に値上せられたる結果ならんも小賣が金建なること不景氣の刺戟を受け其の賣行は非常に減退したりこ云ふ（安東縣）

大田桃初商內 貫一圓五六十錢

大田郡儒城面稿原果樹園より五月桃三十貫を大田今西商店に入荷ありたるが該品は京城、平壤等に廻送され取引値段一貫一圓五六十錢位の商內なりこ（大田）

光州白米下落 升四十四錢

永く五十錢臺を下らざりし光州の白米小賣り相場は一升四十四錢臺こいふ突飛下落を示し市內米穀商一般に徐々氣弱に賣り下げつゝあり（光州）

商議評議員會 釜山

釜山商業會議所評議員會は既報の如く十五日午後四時より同所樓上評議室にて開會評議員廿五名中出席者十六名にして大正九年度賦課率變更の件を附議せるが役員會に於て豫め決せる如く別段の異議なく百分の廿二に決定散會せり（釜山）

視察員歸釜

釜山商業會議所派遣南支視察員釜山專修商業學校長伊香賀矢六氏は十五日商議役員水野巖氏は十六日何れも各地視察の旅程を終了無事歸釜せるが香椎會頭は直に兩氏の支那視察報告を兼ね十六日午後七時より南濱料亭待合室に於て慰勞宴を開催せり（釜山）

時報株主會

既報の如く時報社にて十五日午後三時より釜山商業會議所樓內商工俱樂部に於て臨時株主總會を開き重役二名の補缺選舉を行ひ取締役に堤貞之氏、監査役に芥川完一郎氏を選定し尚重役間に於て社長の互選を行ひ堤貞之氏豫定の通り當選就任する事に決せりこ

渡邊綱起氏

京城其他にて江間式身心鍛鍊法を教授及講演せる鍊師渡邊綱起氏は目下釜山大池旅館に投宿中なるが愈々十八日午後八時より十一時迄に適當の場所を選み滯在期間中各患者に對し無料治療を施し尚一般希望者に對し高野山金剛寺にて講習會を開催すべしこ（釜山）

俠客奇譚 祐天吉松 第七〇席

神田伯山講演

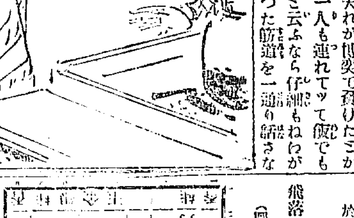
驅て小野照樣の前までやつて參りまして 吉『オ、駕籠屋、淺草の馬道までやつて吳んねえ 甲『ア是ア元締でございますか 吉『ア、知つてるか、急いでやつて吳れ 甲『へエ』駕籠屋を急がせ馬道まで來るこ 吉『オ、此處で宜い、町內乘打ちをしちやア濟まねえ是ア些こばかりだ 甲『へエ有難う存じます、オ、棒組元締に頂いたぜ 乙『ごうも有難う存じます御氣をお付けなすつて……』家へ歸つて來たのはモウ日の暮方 吉『今歸つて來た○『オさ元締お歸んなさいまし 吉『お歸んなさいましぢやアねえ、日暮になつたら神棚へお燈明を上げろ、成田樣へ御神燈を點けねえか、何の態だ、腕押しや腕押しばかりして皆ねねで、日暮れがになつたら表を奇麗に掃除をして、水の少しも打つて置け、間抜けばかり揃つてやアがるぢやアねえか ○『へエごうも濟みませんでございます 吉『ヤイ〳〵騷ぐない貝さへ騷々しい商賣で世間樣方へ御氣の毒でならねえんだ、然う家の前ばかりでなく向ふ三軒兩隣の前を掃除をして上げねえか け『オヤお前さんお歸んなさい 吉『おけん一寸もお前小言を云はねえぢやア不可ねえぜ け『ごうもツイ何かないで濟みません、着物をお着替なさるか 吉『イヤ着替ねえでも好い け『夫れぢやア御湯に行つてお出なさいな 吉『ナニ湯に行かねえでも宜い』火鉢の前へドツカリこ胡坐を搔いて何か考へに沈んで居る樣子、喧嘩でもして來たのかこ、女房のおけんは心配して け『お前さん御酒の燗けやうか 吉『イヤ酒も飲みたくねえ、飯も食ひたくねえ、おけんや け『ハイ 吉『お前モウ其方の用は濟んだのか け『丁度片付けて終つた所で 吉『ぢやア一寸此處へ來て吳れ け『ハイお前さん何わ 吉『是を見て吳れ』懐ろから取出した木太の三卷 吉『中みを開けて見て吳れ け『ハイ……何も 吉『サア無いから云ふんだ、お前の入れて吳れた十兩の金を皆な使つて了つた け『何だねえお前さん、水臭い事を云ふもんぢやアない、使ふために入れて置いたお金、使つて來たつて宜いぢやアないか 吉『イヤ夫れが博奕で負けたこか、婆入の一人も連れてツて假令食つたこ云ふなら仔細もねえが、その使つた筋道を一通り話さなけりやアならねえが、實は斯う云ふ譯だ、マアおけん一通り聞いて吳、先刻家を出掛けたが、向島の堤は分內が手狹で氣遣ひの花見で面白くなし、上野は宮樣の御在でなさる所で、三味線太鼓で騷げねえ場所だから陽氣でなし、寧そ思ひ切つて飛鳥山へ行つて土器投げでもして見やうこ、飛鳥山へ行くこ大勢の土器賣に一人の小僧が打擲かれて居るのを見たから中へ入つて是々斯々、段々話を聞いて見るこ夫れがお前、三歲の時に別れた倅の七松だ け『オヤマア…… 吉『其後、零落に零落をしておぬいこ云ふ先の女房は亭主も持たず飲み苦勞をして今ぢやア下谷坂本の三島神社の後方の日除こ云ふ所の裏長屋に住んで、おまけに病つて居るこ聞いて、別れた女房に未練がある譯ぢやアねえが、一日救ひ上げられた義理をふこ、知らねえ態もして居られねえ、名乘りもしねえ又行つ[illegible]女に逢ひもしねえが、夫こなく七松に十兩の金を吳て來た、元を質せば俺ゆゑに、男姉二人を初め、多くの奉公人を殺し二萬兩の身代を潰し親子二乞食同樣の境涯に陷したこ思ふご氣の毒だから遣つたんだ、まだお男の敵討をしなけりやアならねえ事は常々俺が言つて居るから、お前もその譯は知つて居るだらう、萬一お前が考へ違ひをして、別れた女房や子供にやる爲に、私は十兩の金を入れてやつたンぢやアねえ、こ理屈を云はれるこ不可ねえから、ら讒にお前に話をしたんだ、斯う云ふ譯だから惡く思つて吳れるな、ア、今日は陽氣の花見に行つてわらく陽氣にされちまつた。」

將棋新手合（一）

於京城本町三丁目二二五 滿呂木將棊所

飛落 六段▲滿呂木光治（京城） 二段△林 玉吉（龍山）

（圖は三五步迄の局面）



△持駒 林氏 ナシ

▲三四步△七六步▲四四步△七八飛▲五六步（イ）△八四步△七七角▲三八銀△六八銀▲四六銀△四八玉▲三三金△三八玉▲[illegible]△五八金左▲[illegible]△同步△[illegible]（以下次號）

滿呂木六段講評 （イ）七六步は力指し趣向なり（ロ）四三金は早く此際穩かに金を指す時なり

六月二十日

（舊曆五月五日）日曜 庚午 [illegible] 先負

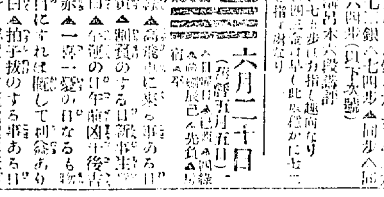
▼四綠▲高飛に爽ふ事あり
▼五黃▲關賣のする日新規事業[illegible]
▼六白▲午前運の日午前凶午後吉
▼七赤▲一喜一憂の日なるも物事控目にすれば障りなし
▼八白▲拍子拔のする事あり
▼九紫▲盛運の日轉居旅行入學[illegible]
▼一白▲生氣の日物事皆成就す
▼二黑▲腳下の見えぬ事ある日
▼三碧▲萬事成功の日待人來る

すぐ實驗して喜びを得よ あぎかず [illegible]
同病者が凡ての實驗に失敗しつゝあるは誠に御氣の毒な譯である弊所は苦心の結果藥人が人知れず自宅で安全に治療し得る機今同病者救濟の爲無代にて新療法全書一冊無ザツバカスの新療法を全治し明日こ云はず今日も早く治療して喜びを得度き人は一日も早く上升から一代で上升から下さい人知れず秘密に送ります
東京牛込通寺町二三內外藥物發法所

特約店募集 一手販賣希望者は申込次第取引規定送

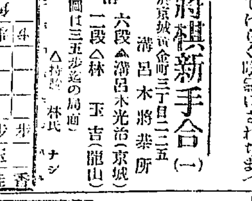
說明書無代密送 定價 [illegible]

梅毒淋病に苦しむ人は 本劑を未だ知らざる人なり

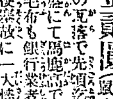


梅毒、淋病 婦人、皮膚科 入院隨時
香山醫院 診察時間 前八時より後九時迄 電話番號二四○番

知らずなく不思議に やせる ヘミー新療法無代進呈
陸軍一等軍醫者尾正衛先生數年間研究の結果今回の新療法[illegible] ヨクキク不思議に [illegible]
東京府下西大久保 [illegible]



投資 時買 毛布 特別 金貳圓（カーキ色 鼠ノ二種有）
[illegible]
東京神田山本町 日本實用被服株式會社

時代適應 改造  科藥

一滴目藥

さしたー滴きいめ一番

特長 シユマズ イタマズ

主治効能 ○はやり目 ○つき目 ○うみ目 ○ち目 ○ほし目 ○のぼせ目 特にトラホームに大効あり

巧妙なる配合 大學及各病院公撰處方に基き我藥局實驗著効藥

價 廿錢 三十錢 五十錢 一圓

大阪、東京 本舖 高橋盛大堂藥局 到る處の藥店にて販賣す

諸機械設計工作据附工事及自動車修理

M. AND E.

今ヤ貴下ノ使用サルル機械ガ遺憾無ク全能率ヲ發揮シツツ運轉セルヤ

京城岡崎町一七

機械電氣工場

ゴム羅紗製 各種 レインコート

品質……完全 價格……低廉

ゴム羅紗類生地各種
羽二重類レインコート
カシミヤ類レインコート
同 マント
羽二重類婦人コート
カシミヤ類學生マント
空氣珠游圈及空氣枕
其他ゴム販布製品各種

▼御入用の節は電話又は端書にて御一報次第直に見本持參仕候

ゴム羅紗製品 卸小賣 專門 京城本町五丁目（電話二五八四番） 東京屋商店

治淋內服劑 ゴノサルビン

ゴノサルビンは既に數年間治療界に於て其効力を確"ぜられたる治淋內服劑にして、白檀油の如き胃障害、腎臟刺戟等の副作用を有せざるを特長こす。

（適應症）急性及慢性淋疾、女子尿道淋

發賣元 大阪市東區道修町 武田長兵衛商店 電話本局二二四番二二五番 振替大阪二六二番

大田米豆狀況

大正八年度中[illegible]

釜山に玄米九千百四十二石白米九十一石大豆二千五百四石群山に[illegible]六十九石南大門に玄米一千九十[illegible]石白米九十五石中白米二十石[illegible]に白米六十六石大豆三百四十六石鹿兒島に大豆三百四十五石金[illegible]光に大豆百六十五石[illegible]江に白米三石中白米五石四日市に大豆百八十石名古屋に大豆五[illegible]米十三石金堤に白米二十石牛澤に白米八石合計玄米一萬四千四[illegible]

當月中商況及び金融の大勢を略敍すれば月初め突發せる內地株[illegible]も朝鮮に於ける栗の入超は發價の前途を極度に悲觀せしめ商況[illegible]進みつゝあり（四平街）

全南叺仕向高

五月中[illegible]一、六一〇

新潟學視察團

[illegible]

革新會協議會 平壤

革新會は十五日午後八時より[illegible]

[illegible]の工事進捗し來る十八日午後三時より盛大なる上棟式を舉行[illegible]

商況

株式

東京株式 至急電報

●十八日第一立會　前電比較

東株	一八〇、五〇	六、〇〇高
同新	……	
滿鐵	……	
一新	……	
二新	……	

東京現株特電

○十八日中値　▲騰貴　△下落

銘柄	押込	時價
鮮銀	一〇〇、〇〇	一〇五、〇〇
同新	二五、〇〇	三一、〇〇
殖銀	五〇、〇〇	▲四九、〇〇

大阪株式 至急電報

銘柄	十七日後場大引	十八日前場寄付
大株	二〇〇、一〇	一九五、二〇
同新	一九八、〇〇	一九三、五〇
郵船	一四一、七〇	一四三、二〇
同新	六〇、〇〇	五九、五〇
商船	七五、〇〇	七四、八〇
同新	……	……
鐘紡	二三〇、九〇	二三五、二〇
同新	二二七、五〇	二二二、九〇
東紡	二二〇、〇〇	二一六、三〇
東糖	八九、一〇	九〇、〇〇
堂米	一三七、八〇	一三五、五〇
上取	四五、三〇	四五、〇〇

大連株式 至急電報

●十七日前場　四十圓割れにて一時混雜したるも斷保合へり

	當限	先限
連取	三九、八〇　四〇、一〇	四〇、一〇　四〇、五〇
滿糖	……	……
東實	……	……
滿粉	……	……

●十八日（東京高に連れ高し）

	當限	先限
連取	四七、九〇　四四、八〇	四五、〇〇　四五、〇〇

安東現株特電

●十八日

	十日限	廿五日限
安東信託 寄	一七、三〇	一七、〇〇
同 止	一七、四〇	一六、九〇
▲十日限出來高	……	九〇〇枚
▲廿五日限出來高	……	六〇〇枚
滿洲證券 寄	……	……
同 止	……	……
▲當限出來高	……	枚
▲先限出來高	……	枚

京城現株 標準値段

▲印騰貴　△印下落

銘柄	拂込額	標準價
仁取	四〇・〇〇	一七五、〇〇
京株	一二・五〇	二五、〇〇
安信	一二・五〇	一八、〇〇
鮮銀	一〇〇・〇〇	一〇七、〇〇
同新	二五・〇〇	三〇、〇〇
殖銀	五〇・〇〇	四九、〇〇
同新	一二・五〇	一二、三〇
朝鐵	五・〇〇	四、〇〇
興鐵	五・〇〇	三、〇〇
東拓	五〇・〇〇	五〇、〇〇
朝新	一二・五〇	一二、五〇
朝土	一二・五〇	一〇、〇〇
大土	一二・五〇	七、五〇
東亞	一〇・〇〇	三〇、〇〇
朝紡	二五・〇〇	一九、〇〇
朝毛	一二・五〇	一一、〇〇
朝糖	二五・〇〇	一九、〇〇
電興	一五・〇〇	八、五〇

東京先物別報

（十八日前場）東株一八〇、五〇▲郵船一四一、〇〇▲同新五四、五〇▲東汽三七、六〇▲商船七〇、〇〇▲富士紡一〇二、〇〇▲鐘紡二一八、〇〇▲日清紡七九、〇〇▲東京毛織七九、八〇（近藤商店入電）

東京現物氣配

（十八日午前）東株一七五、〇〇▲東拓二新一二、〇〇▲鮮銀新三〇、〇〇▲殖銀新一二、〇〇▲朝紡一七、〇〇▲滿毛一〇、五〇▲滿糖二三、〇〇（二和商店入電）

惡材料出盡歟

三月以來の株式市場は一時に惡材料續出し好材料こ稱しては一も見るべきものなく外交に於て

財界に於て又我事業界に於て斯の如くにしては株式は如何に我財界實力の增加ありとも大正三年の戰前相場に復歸せざる可らず然るに昨今人氣の極端に惡化せるに係はらず相場は下遊の狀況にて期米の千餘丁三品の百餘圓安に几反響薄く海外貿易の入超も相場に讀ひ盡されたる觀あらは注目すべき也即ち一朝惡材料の無感覺となり生產界は安定を得て引返し歩調を示し綿糸界の救濟問題が決定せば人氣は漸次好變し金融界も稍緩知せらるべく目先に惡材料山積の中に於て寧ろ徐ろに今後を透觀するの要なきか

昨後場急騰

大阪定期昨後場電報は近來珍らしき反撥を入れたり即ち同日前場寄付に比し大株二十二圓高同新十九圓高郵船六圓高新四圓高商船四圓高鐘紡二十六圓高新二十五圓高東紡十三圓高東糖六圓高堂米上取各五圓高を示したるか今朝寄付は大株鐘紡等の値嵩物に於て四五圓方其他一二圓方の下値を付け居れるも前日急騰の揚句こしては其反動鈍く何こなく下げ澁りつゝあるやに觀測さる

大連取引不振

大連五品取引株は昨前場當限四十圓臺割れの三十九圓八十錢こ新安"を現はしたるより市場の混雜甚だしく强氣は躍起こなりて極維持に努めたる結果四十圓十錢こ引け先物も四十圓十錢より五十錢こ戾して引け人氣稍落付きたる由なり

京城現株市況

市況は相變らず閑散にして京株二十二三圓に引返して相當の商內を見せたる外鮮銀新の十二圓より三圓處に五六百枚の手合せ稍目立ち其他東拓二新も同じく十二圓二三十錢より三圓見當朝毛十二圓殖銀十一圓三五十錢にて各少數の手合せありたり

大連だより

定期延取引の母扇を脫けて此下がセヽツこましく賑ふ事でお茶を濁してる五品取引所の行末が案じられる▲が又こんな事でお茶を濁させねばならぬ程株式界が疲弊困憊してるかこ思へば一面哀れ深く同情も寄せられやう▲恰も好し此日此時滿鐵幹部や調査委員日夜御苦勞の甲斐があつて溜鐵の入れた泣きが叶ひ政府其他から合計六千三百萬圓こいふ大金に惠まれるこいふのである▲既に其一部は輸送され屆けられこれ後金も間けられるこいふので溜鐵も始めて愁眉を開けて株式業者はこの雨上りこ同じ様な天氣に轉で嬉しがる事頻ぶ事▲併し退いて熟ら考へてみるこ目下の株式は除り不振に過ぎて中には反古同様のものもあり容易な事ぢや相當の價格に買上げられぬが▲先づ差當つて滿鐵こ關係の深い大連機械や油脂工業から非々買はれ出し之に一般の買氣を誘はれて盛返しの好人氣こいふ順序で進むに違ひない▲緣にしたくも好材料のない今日この位の夢は見て置きたい所でこれが正夢こ目の前に現れるのは早くもこの上半期を終へた七八月頃だらうが其頃には特產資金も還入つて來るし久しぶりに頻ッ遊ぶ紙幣で叩く様なトントン拍子が見られるかも知らぬ▲が併しお互に今度の深手には懲々餘り泣きを入れる様な見つこもない眞似はしたくないものだ

兜町だより

前日の後場は反撥らしい相場を見せたが何も只申譯的で活氣の無い事著しく矢張り戾りは買らうこ云ふ氣勢が十分見へるが果して此の邊の戾りを買つて成功するや否や疑問であるが相場の味から見れば戾りは買られるのも無理は無いが一時の後に入氣以上に下走る様な事は無く却つて人氣の安張る譯に下げ足の少ないのは大いに注意を要する所だ▲大阪の大株は增資が保留になりさうな雲行である之れを又悲觀して居る向もある增資が實現されたこ云つて悲觀し又保留されたこ云つて之れを悲觀するここれでは如何にしても好いのか更に譯が解らぬ何んでも出た材料は總て片端から悲觀する先づ悲觀の流行病に罹つたものゝ見るの外は無い▲金が株を買つた其株が又株を買つた而して其株が又期米を買つた株が綿絲を買つた事になるデあるから株が崩れると先づ之れを投げるこ同時に買ひ代金の代用こなつて居る株を處分せねばならなくなる即ち百枚の株を買つて居るものは二百枚の株を投げ賣りせねばならなくなるのである▲之れはかりなら未だ好いのであるが期米を買つた株は期米市場で投げる株式の代用たる期米の買に建玉は期米市場でば處分が出來ぬデは期米市場でも亦期米の崩れこ共に株式市場に處分賣りこなつて現れて來る綿絲も同様生絲も同様である▲七十四銀行の如き直接市場に關係の無い事情が出來上がつても之れが整理處分こなると其持株が同じく株式市場に現はれて來るこ云ふのであるから何時迄經つても立て直らぬのであるからそれ丈け此の株式市場が他のものに比して著しく行き過ぎてしまう結果こなるのである▲デあるから目下の株式は鍋平均以下迄か下の方に行き過ぎて居る事は爭はれぬ事實である

株界片々

東拓の定期米物が三十五圓の安値を出した云ふ新株迄の安値を出して此値は新株から拂込で低くなかつたのは掛けも七十錢がひ拂込の仁は拂ひ込みを價つた事の九十四錢で高値五十圓八十錢安値五十四圓(八十錢)大正四年」を底こしてゐる▲その安値から今回の安値は二十二圓も凹んだのだから同社株主もたまつたものではない然も配當は九分にもなつてゐるのに▲鮮銀にしても百〇五圓こは譯ごうだ片々子が豫想した鮮銀株の額面相場が正に實現せんこしてゐる▲同行は新株公募の際五十圓以上のプレミアムを附けたが其株のプレミアム五圓こあつては情けなくなる▲東洋株鮮銀株のなぞ理由は財界不況以外にもあるので然し多くを茲では云ふまい▲殖銀四十五圓の電報を見た市中某々銀行ょさて困つたこ云つてゐた▲資產勘定をせねばならぬ上半期末に左様な相場が出ては銀行の四十五圓の立場はない譯だ▲尤も資產勘定の際それ〳〵額面に計上する事は決して不穩當であるまいこ云ふ人もある

仁川期米

○安東銀市場　十六日現物中値

小洋錢百圓對金	一〇九、五二〇
中國票百圓對金	九〇、九〇〇
鈔票百圓對金	七五、〇八〇
鋼一兩對小洋錢	一、六八五
銀一兩對金	一、五三八
小洋錢一圓對鋼	五、九三五

○日銀帳尻　六月十六日現在左の如し

發行高	一、二〇四、九四四、〇〇〇
正貨準備	九七〇、五二〇、〇〇〇
限外發行	一一四、四二四、〇〇〇
貸出高	五六四、一七三、〇〇〇

○鮮銀券日報　六月十七日の現在左の如し

發行高	九九、四三〇、八〇七
正貨準備	五〇、五三四、〇九五
限外發行	……

米況

●京阪金利　六月十七日の現在左の如し

	東京	大阪
コール	一四、〇〇	一〇、〇〇
無條件	一三、〇〇	……
翌日物	……	……
六十日物	……	三、二八
普通割引	……	……

東京期米特電

●十八日前場　當限寄付　三十四圓五十錢　止め　……
同　中限寄付　三十二圓九十六錢　止め　三十圓五十錢
日後場　……
十八日前場　三一、一九
●止め　……
●安値　……
●寄付　……
日後場　三一、四五

大阪期米特電

●十八日前場　當限寄付　三十一圓九十九錢
同　止め　三十一圓〇九十五錢
同　中限寄付　三十三圓九十五錢
同　止め　三十一圓三十錢
日後場
●寄付　十八日前場　三〇、九〇
●高値　三〇、九〇
●安値　三〇、五〇
●止め　三一、四〇

神戸期米特電

●十八日後場　當限寄付　三十二圓五十錢
中限寄付　三十一圓四十錢
先限寄付　三十圓四十一錢
日後場　十八日前場　三二、三四
●寄付　……
●安値　……
●止め　三一、四九

下關期米特電

○十八日前場　中限　先限
寄付　三〇、〇〇　三〇、六六
止め　……　……
先限寄付　……

釜山正米特電

內地期米の强調に連れ人氣も恢復し今朝一圓高を示し三等神力三十五圓四五十錢殼良三十五圓八九十錢所にて一千叺ばかりの商內出來せり（十八日）

群山正米特電

來月中限三十二圓三十錢より止め三圓二十錢こ躍進し現物は三十二圓五十錢こ反撥せり（十八日）

鳥致院正米特報

十七日前後場

一昨日來反撥の氣勢を示し居たる當地正米市場は本日前場七月末限九圓五十錢こ寄り間もなく仁川高止を入れて遂に三十圓ドタこ打止めたるが▲後場は更に昂騰し三十圓五十錢こ寄り一圓ドタこ止めたるが買方もそれ以上は買進まず軟派も恐氣附き居る事こて安くは買らず硬軟共に形勢觀望の狀態也

十八日前場（氣崩跡跳返す）

今朝天候變天各地入電未著なるも昨後引尻阪地の小弛みに目先手詰め買りを呼びて三十一圓四十三錢こ下押して打止めし折柄を阻擾し當出來ざるか中③の買叩きに三十一圓六十五錢を始めしかは先一圓丁度と四十三丁安に寄付忽ち崩

事情を詳細發表する事

こし不取取四節三十一圓七十錢こ高寄りし一圓八十錢こ躍騰を演じ其處に持ちの買物に際せられ三十圓五十錢こ躍落されしも安値は硬派の阿餓によつて引際一圓九十錢こ戻き結局六十五錢こ氣崩れ絡めの大波瀾裡に散會せり

批難の聲起りたれは取引所は後日其

一節の商內を不成立こ了らしめたるが之に付市場に於て相當の批難を聞くに到りしかは取引所は形勢不穩こ認め先限の此三十圓ドタより二圓五十錢の跳騰移りに忽ち買物嗣起して三節は阪六節三十一圓四十九錢の跳騰も十五丁の急反落を演じたるも節は二十八圓八十五錢こ一百二十崩れ一節の高値一圓十錢より二

大勢硬化乎

未だく此の相場は强氣こして居るも大勢軟こ云ふ鳴物が入つて居る以上買樂觀は許されないが併し軟派の理想こせる十圓臺は前途遼遠たる觀あるのみか遠般の暴落が正米崩れの恐怖相場こすれは軟派の豫想せし軟材料は之れにて一掃されしこも云ひ得べく茲米價も漸く米自身の事情に立歸つて來た様である去れば此の月末に望んで買方の辟息こ共に各地の延取引で問題視すべきは猫も杓子も實躁ふて定期に頻した暴落を演じて居たが倦て斯なるこ其の正米が復るか否かの問題で商人の賤いだ程農家が賣急ぐ氣がなく逐日在米の減少を見つゝあるなど早晩此の咎めは免れなからう殊に天災期に向ふ米こして高からさるを得ない譯ぢやが其處を手加減するこして積極的に高いこ云へない迄でも安いこは何うしても見られないこ前途を强く見て居るらしい

大阪跡弱し

正米高及麥作の減收等に反騰を續けし內地期米は今朝更に各地止米不足に買流行を確し大阪は三十圓九十九錢こ寄付當節四十錢こ臧込みしも利喰ひの一巡こ安値の買狙らひに場面一轉之れを安値に殘して七節は一圓五十

氣崩れ絡め

前日の五百丁も引換上げ揚句なれば見合せの二百丁內外の押目あるもの三速御せし折柄大阪三品五十丁安を移したる等にて人氣一時に崩れ一節の高値一圓十錢より二十八圓八十五錢こ二百二十錢節は二十八圓八十五錢こ急反落を演じたるも

一節の止め値より二百五十餘丁の大爆發に寄付

更に八十錢こ十の買物に跳ねしも剛高思ひの貫物に三十一圓五十錢こ落せし機先大阪六十三十一圓四十九錢の高聲さを早耳せし⑤の買物に支へられ一圓二十錢こ返して引▲第五節　當中出來ず先前手口の買進みに一圓六十五錢より九十錢こ跳ね上げしも軟派の防戰こ小口の手詰め買ろへ⑥⑦出布こ下向きし手摘買にも押目は⑥の小弛みに七十錢こ返し六十五錢こ小弛みに打止めたり

こ急反落を示せしが安値は硬派の買進みに九圓三十錢こ跳返し二十五錢こ引

崩れの五十錢こ追擊買りも現れしも押目は硬派の買直しに目先軟派の手詰め買ひを添へて一圓十錢こ敢上けしも戾りは⑥の三十三錢の利在買りに新期の八十錢こ引け八十八錢こ手堅く引▲第二節　當中出來ざるが先六十錢より五十錢こ崩れ買方の防戰に七十錢こ小戾しせしも手詰め急ぎの買物に軟派の追擊を添へてヂリヽヽ安三十圓の大關門を下廻りせしかば小口買方の氣崩れに八圓八十五錢▲第三節　當出來ず中三十一圓八十錢こ始めたるも先限は大阪の高報を入れて三十圓より三十二圓五十錢の買盤出で形勢頗る不穩の狀態なりしより遂に商內不成立に了れり▲第四節　當出來ず中三十二圓丁度こ始め先三十一圓七十錢こ

	寄付	止値	高値	安値
十七日後場	三〇、〇八	三一、四三	三二、一〇	三〇、〇八

公定段	一節	二節	三節	四節
	三一、八二	三〇、八五	三一、〇五	三二、四五

十七日總出來高　五十二萬七千五百石

	寄付	止値	高値	安値
十八日前場	三一、〇〇	三一、六〇	三一、九〇	二八、八五

▲平均値段　一節　二節　三節　四節　五節

現在組高　當限　二千石　中限　七千七百石　先限　……

買入値段　當限　中限　先限

十八日出來高　當期出來高　四十萬三千石
當期出來高累計　二千八百四十九萬四千百石

後場暴落す

前場大阪八節高に刺戟せられて三十一圓六十五錢こ强硬裡に大引せしが引跡大阪前止め三十一圓丁度に六十丁安こ俱へて俄然人氣惡化し當中出來ず先

十圓三十錢こ一圓二十五丁安に寄付忽ち崩れ二十五丁安に大阪門割れの九圓七十錢と追擊を試みしが

然人氣惡化し當中出來ず先二十八圓五十錢

十四丁度こ返したらも戻りは③の投げ物出布三引⑦の買詰め賣に九圓十錢こ叩かれ⑦小戾しに崩しに二十錢こ返し軟派の▲第二節　當中出來ず先⑤の買追ひ戻物の圓山布三引より現はれ〇五錢こ崩れしが引際に引り五十錢こ跳ね大激戰に

十八圓四十錢と瓦落す

▲第三節　當中出來ず先二

市場雜觀

買方を殺すに及物は入らぬこ氣な事を言ふて居た軟派も其舌の根が干はかぬ內に前日の如き二度も追詰の攻め苦に合ふたら連中はまだ氣の利いた方で市場の周圍には死刑の宣告を受けた向がゴロ〳〵して居るなんか買方も久振りに氣焰も揚がらうが併し之れ以上調子に乘りて氣焰を吐かれるかぞうか一日の內に棒上げに五百丁餘も暴騰すらんかは假令勝氣に乘ずるにしてもも過日軟派が五百丁餘も頭叩したこも同じ律を度外して居た▲勝つて兜の緖をたち〆めよこは茲の事で之れ限りるこよ云へように云へ之れ限りの相場がなく々る譯ではなし目先利喰を寫して二度の戰機を望む

坂倉仲買店

仁川米豆取引所仲買人

有價證券現物賣買……　電話　六五〇番　三五五番

京城正米市場

內地期米の高報に連れて釜山及群山正米續いて高く其地各地の延べも一齊躍騰し大引先物の如き今朝は三十圓の買盤こいふ亂調の振合ひにて鬼角實物思はしく出廻り來らざるもの如く眼先麥作不良等の强材料を機へて持米筋は再び買積みの態度に出でんこする傾向あるなご甚だ侮り難き形勢こなりたれば當市場も今朝は人氣一段硬化して地者上玄の三十二圓見當を唱へられつゝあるも此處實物殆ご皆無に等しき狀態を呈せり

白米依然下押し

白米は過般來下げ後れの氣味ありし丈け原料相場の跳返しなき跳ねるに拘はらず市中卸値は引締き下押し步調を辿り今朝は三十錢安の一等米四十圓二十錢處より四十一圓二十一圓丁度るゝに至れり現下の處尙採算へ餘地なきに非ざるも何分原料の買物稀薄なるこ形勢硬化の際にもあれば眼先の成行き傍觀多し

在米減少す

本月十五日現在の當地在米高は玄米一萬六千九百〇四叺白米四千二〇七叺にして前月末に比し玄米七百十一叺白米一千四百五十一叺の減少なり

粟は伸び惱む

粟は期正米の跳返しに連れ手持筋稍强く自然高値の賣盤なるも買入相變らず進まざる爲め商內は彼れ是れ手持米の相場こして三十二圓五十六十錢見當にて入氣の不揃には新規輸入品の庫入れ々あるが爲め在荷又復增加し本月十五日の現在高八萬六千〇九十袋に上れり

雜穀氣配持直す

一齊下押し模様なりし雜穀類も期正米高に連れ各種何れも氣配稍持直し大豆一圓五十錢高の龍山物二十一圓五十錢朝鮮二十五圓見當を唱ふるに至りしが其割買氣は引立たず雨天勞相變らず取引閑散なり

仁川正米市場

釜山群山の正米延べの反撥を移し且つ定期の强硬を跳め手持者容易に賣急がず今朝は平澤三等神力三十二圓五六十錢見當にて小口取引弗々行はれたり

大阪三品特電

十八日前場	
六月限	一九〇、〇〇
七月限	三〇〇、〇〇
八月限	三〇三、八〇
九月限	三〇四、六〇
十月限	三〇六、九〇
十一月限	三〇〇、〇〇

定期現物信託調查部

電話本局長　807　808　809　810　811　812
2345　4381　4382　4383　4384　4385

大阪株式取引所仲買人
松井寬三商店
大阪北濱一

定期部　現物部　信託部　調查部

株式會社合資會社登記事項中變更
九大正九年四月貳拾日辭任同年六月七日江原道金化郡金化面邑內里六百參拾番地
大正九年六月拾四日登記
京城地方法院伊川出張所

一、土石運搬車壹臺
右購買入札ス詳細ハ六月十九日以後朝鮮總督府官報ニ在リ
大正九年六月十九日
土木部元山出張所

金鐺

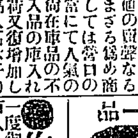
活版印刷機械
新古製本　安價
鑄造活字　其他各種
製本器械　活字
印刷材料　御用命
京城南大門通
巧文社

貸金の取立
交渉事務秘訣
其他一切
北容易ノ判決ヲ新聞
内部其中ニ活用セリ
記入込ヲ要ス
東京麴町區九段下
三光社

サック
男女防毒ゴム
四打壹圓七拾錢
上製四打壹圓八拾錢
優等品壹打七拾錢
特別貳打壹圓六拾錢
五拾錢▲五種貳拾錢
七拾錢▲婦人專用
女用特製品
珍形二種
東京芝區愛宕町二ノ八
丁字屋

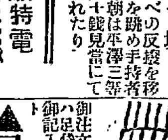
全乳
東亞牧場
（電話二三五番）
大京城北阿峴里
鐵道病院御用

天下一品
増本酒店
仁川本町三丁目
電話一九〇番



作業事務服
和服ニナツタガ百人
服仕合ニ經濟的
具ニ感心ガ作業上
羊ノ八圓九十
四十錢
京城本町一丁目五十一番地
高野製作所
振替京城四六六〇番

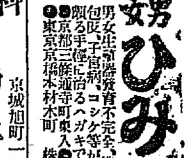
靴は尾崎靴に限ル
尾崎式實用靴
新品紳士靴
短靴
編上靴
御注文ハ足袋文數
ノ記入ヲ乞フ
東京市本所區押上町
尾崎靴屋
振替東京一八一六一



眼科專門
入院隨意
京城明治町東拓橫（電話一〇四四番）
江頭眼科醫院
日曜祭日午後二時迄
江頭富雄

外科內科皮膚科
エックス光線科
K.R式ヂアテルミー科治療
京城旭町一丁目電話一七三六番
入院隨意
島崎病院
院長正六位勳四等島崎龍一

男女ひみつ病
專賣特許
男女生殖器發育不完全、機能障害、痔病、帶下、子宮病、コシケ等が最も簡便法で自宅で治る手段に治るヘガキで申込み次第說明書を進呈す
東京市京橋本材木町一
大阪北區
株式會社新療法研究所



入院隨意
京城南山町二丁目六番地（天滿樓ヨリ西ニ五ル角）
片山內科醫院
電話一九五一番
片山信夫

貸家廣告
場所　京城大和町一丁目
土地面積　八百七拾貳坪
（北鮮鑛業所跡元警務總監部前）
建物　木造瓦葺階二建洋館及附屬建物共總坪數百九十餘坪
右借家御希望の向は下名へ御來談被下度猶分離貸家致候も不苦
京城大和町一丁目四三番地
齋藤英

大藏大臣免許
濱田債券株式會社
東京市京橋區槇町（永代橋際）
振替口座東京三〇三〇四番
（電話京橋長三二二三番）

新債券
七十六回
三千圓付壹通金拾圓拾錢
六千圓付二通組金貳拾壹圓
御賦販賣取扱希望者は履歷書及身分證明書添へ御照會を乞ふ

東洋一ノ自働車運轉手養成
東京自働車學校が釜山ニ分校ヲ設ク
規則の大畧ハ
內鮮何人ニテモ七月一日（次ハ毎月一日）ノ授業開始日マデ
金三十二圓ヲ當校ニ持參ナサレバ親切ニ說明シテ入學ノ手續ヲ致シマス▲七月一日第一回ノ授業ヲ開始
上ゲ三ケ月卒業（晝間教授）ト夜間（夜間教授）トラ設ケ何レモ自働車運轉手養成ヲ主
トシテ自働車ノ運轉ヲ實地ニ教授ス▲授業料ト自働車運轉練習ノ
費用トハ一ケ月卒業モ三ケ月卒業モ同額ニシテ何レモ卒業マデ
ノ全額ヲ金一百參拾貳圓ト定メ前納セシム▲教育方法ハ內地語
解セザル者ニハ特ニ鮮語教授科ヲ設ケ何人ニテモ試驗ニ合格セ
偽メニ府廳特許ス之レ本校ノ特長ナリ
釜山府榮町一丁目ノ一
東京自働車學校釜山分校

斯界の霸王
鷲印ミルク!!!
育兒用こしては世界唯一
摸傚品あり
登錄商標鷲印ニ乞御注意

本店　大連山縣通百拾壹號地
大阪市東區平野町一丁目一番地
濱崎商店出張所
電話本局二二四八六二四番

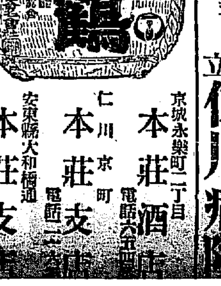
入荷案內
爪哇產檜印酒精
一斗入貳鑵入壹箱ノ二種
約千貳百封度大鑵入
右多數入荷致候條御用命仰付被下度奉願候

メツキリ暑くなつた
見るから快よひ
シバニ純石鹼
何處の家庭にも
大歡迎

城南電氣
會社
鮮產
一手販賣
コールタール
京城龍山漢江通り八
電話九百六十番
金物商　島田忠作商店

朝鮮銀行
總裁　美濃部俊吉
資本金　四千萬圓（全額拂込濟）
積立金　五百五拾八萬圓
預金、貸出、割引、海外諸爲替、地金銀ノ賣買其他一般銀行業務並朝鮮滿洲及浦潮斯德ニ於テ金庫事務ヲ取扱申候
本店　京城
支店出張所
內地　東京　大阪　神戶　下關
朝鮮　釜山　仁川　大邱　群山　木浦　平壤　鎭南浦　元山
滿洲　大連　開原　奉天　長春　哈爾賓　四平街　旅順　營口　遼陽　安東縣　鄭家屯　齊々哈爾　吉林　龍井村
支那　上海　青島　天津　濟南
露領　浦潮斯德（復辟交換所）ハバロフスク　齊多
米國　紐育
右ノ外倫敦、巴里其他內外各要ノ地ニ爲替取引先有之候

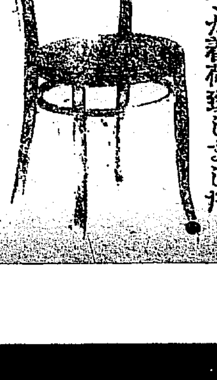
優等清酒
一鶴



京城永樂町二丁目
本莊酒店
仁川京町
本莊支店
安東縣大和橋通
本莊支店

外科產婦人科主任　醫學士　高田
右東上中ノ處本日歸院診療ニ從事致候也
大正九年六月十五日
府立仁川病院

舶來夏椅子
手輕で體裁がよくて懸け心地のよい夏椅子が着荷致しました
京城本町二丁目
株式會社　熊平商店
電話長三二一四五番



剣舞（三十四）

碧瑠璃園
挿畫　森田ひさし

断雲（八）

欣作はもう取り付く島がなかつた、然し、己の目と、己の心とは、十分に美智子の感心な點を知りぬいて居るので、何うかしてそれが助一に知らせたかつた、助一は美智子の眞心を寄せ付けまいとして、厚い堤防を築くことに腐心して居るから止むを得ぬが、もし美智子のほんとうの心を知つたら、自分の口から云つた今の廣言の持つて行くさきが無いのに困る時節が來るだらう、美智子が助一の妻になれば助一の幸福であり、助一が美智子の良人になれば美智子の幸福である、欣作の見る所をもつてすると、此れ位似合の縁はなからうと思ふ

それを助一は否定した、何方を見ても隙のないやうに、十分の防ぎをして、謝絶の意を表白した、此の上は媒介役を諦めて悄々引き退る外になかつた、けれども未練で堪らない、これを巧く取り纏めて、助一に納得させたら、美智子はどんなに歡ぶだらう、お米がどんなに滿足するだらう、とは思つても肝心の助一が彼方を向いて居るのだから仕方がない

『兎も角一ぺん歸つて、助一の言つたことを知らせやう、顔の美醜を云ふのぢやない、心の可否を云ふのだ』と云つた一言は、大いに參考とするに足る、美智子さんは顔の別嬪が嫌ひだと云つた如に取つて居るけれど（實はさう云ふ自分もさうは思つて居るんだが）助一は必ずしもさうでない、美しい顔が醜くするのは難しいけれど、美しい心を更に美しく仕上げるのは難しくない、此の點には望みがある、これを土産にして歸つたら、美智子も多少は歡んでくれるだらう

欣作は暇を告げて外へ出た、今日は何んだかじり／＼舞をさせられるやうに思つて、われながら滑稽に感じたが、これでも吉野屋の門口へ着いたときは『この事を話したら、お米も美智子もさぞ落膽するだらう』と思ふと、急に脚が重くなつて來た、自分の口からは話し難いから、いつそ早川のお母に話をしてもらはうか、あの人から體好く傳へて貰はうか、と躊躇した、それで格子戸へ手を掛けても幾度も二の足を踏んで居る處へ、何處へ行つたのか、お米が丁稚をつれて歸つて來て

『おや、前田さんぢやありませんか』と聲掛けた、欣作は『もう助からない』と思つて

『や、お歸りなさい、わたしも今歸つた處です』

『どうも種々御厄介をお掛けしてすみません、安藤さんはお宅でございましたか』

『はい、居ることは居ましたが……』

『まあお入りなさいまし、それでも今日は好いお天氣でございましたね』

お米は『やつぱり駄目であつたかな』と不安な氣付を持ちながら梱へ入ると

『さあどうか、さあどうか』と引張るやうに奥の間へ伴なつた、美智子は一度挨拶に出たきり引込みはしたが、欣作の報告を聞くに忍びないやうな心になつて、自分の居間へ膝子であつたか、自分の熱心が少しでも届いたか、只その事だけでも聞いて見たい心になつて、そつと耳を傾けた、欣作は始終を語つて

『……と云ふ理ですから、此方の眞心を知らせるやうに努力する外ありませんね』と附け加へた

『それまでに云つて戴けば、手前どもでも本望でございます、彼も娘の決心にもよりますけれど、別に急ぐことではありませんから、これからぼつ／＼眞心の屆くやうな方法を考ねませう、それにしても、どうせあなたの御盡力を願はねばなりませんから、此の上ともお見捨てなくお願ひ致します』

『やつぱり駄目だつた』美智子は聞くなり落膽した

陛下改造中の處新裝成りました
カフエータイガー
電話一五七一番

内科 花柳病科 一般外科 皮膚科
岩田病院
京城長谷川町
正五位勲三等 岩田末彦
入院隨意（電話一六二〇番）

皮膚科（診察夜九時迄）
皮膚 黴毒 泌尿 病 花柳病（入院隨意）
京城明治町二丁目 佐藤醫院
電話一〇七三番

日報詞苑

俳壇

カササギ會（例會）（第一）

▲我が洪城の地に此底呱々の聲を揚げたカササギ會は、半島の風俗と風景を愛好する我々若き俳句同好者の集りなのであります。

○半島の風景と風俗、それは孰れも皆必要な詩題であります、而して之等の總ては若き力、若き血潮、若き想ひに於ける我々青年の眼裏に、總て或物を深刻に印象しないでは措きません、これを自然化した心の高潮によつて力強く句に表現しやうとするのが此の會を設けた目的なのであります。

○其の第一回例會を十二日夜紫光居で開きました、出席者は僅々五名に過ぎなかつたが而し滿足すべき會合であつた事を附記して置きます（幹事記）

○　紫光

夏足袋や障子たゞ白く楓の葉
夏足袋を埃うす路傍の戀婆哉
夏足袋ぬぎてすゞしさや綠の風
そゞろ心に夏足袋穿きて街へ
枝卸されて桐太り梅雨入哉
薔薇散り散りて乏しき梅雨入の空

○　雨紫

夏足袋ぬぎし儘籠居る二階人
飽める儘の葉大し梅雨に入る
梅雨入の寂れ蓄音機など店の者

○　田川子

入梅の室に光り鈍き鏡かな
夏足袋に木蔭を輕く歩みけり
醫務室や夏足袋に光るリノリユーム
夏足袋がぬぎ散らしある妓の部屋

○　漢城子

夏足袋の楚々たる湯屋の鏡かな
夏足袋ぬぎ歩く娘や埃る野路
夏足袋や草に憩へる飛ぶ羽蟻
夏足袋や眉かゝけて乘る電車

○　無月

夏足袋や涙雌の中の内地人
夏足袋や卓上に對す顔と顔
夏足袋の憎げもなく通り舟

▲毎月第一と第二の土曜日の晩を京城南米倉町三一番地中村紫光居で例會を開きます（電話一七〇番）ますから俳句好きは御遠慮なく御來れ下さい（幹事）

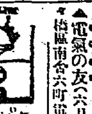
新刊紹介

▲平和（六月）　三横綱の深破拔群（出羽閉入）相撲界に對する世評（諸角方通）の外東京紡株取表等好角家必讀の記事滿載（三十五錢東京本鄕區横綱町共社）

▲東亞經濟雜誌（六月）　滿蒙文化協會と國際親和會、實業研究會の設立を望む、會社の内容と業績其他を掲ぐ東亞經濟通信の改題せるものである（三十五錢京城明治町共社）

▲人格と幸福（六月）　片桐正雄氏の主宰する修養誌並保健治病の良師（十錢京都嵯峨角小路町治修發會）

▲電氣の友（六月）（三十五錢東京芝區南佐久間町電友社）



一、『市人初の用に供ぐ……』……四千五百二十三號記者の領分……良好の者を選まれ……方小生希望に付住所氏名を本紙上にて知せなさい（忠北希望生）▲困る子へ御薬れの『ヨタヒニン』は肺病腎臓の薬りでイボにもよくきゝます何處にでもある筈ですが無ければ私が御譲りしませう御住所を（郵便……生）▲何時か本欄にて子供の夜泣きに良き方法を御示し被下し方へ今一度御敎示願上ます二三日前より夜になると泣き誠に困り居ります（泣くの親）▲五月十一日四千五百二十三號記者の領分に掲載された求人がきの母様へ申上ますお嬢さんと結婚するには私は最も相應しい資格の者で御座います人を介して御相談なさし度ふ御座いますが其の先きにお嬢さんの健康状態と性格と教育の程度と現在何處でお生れになつて何病氣に張られて……何をなされて居られますか一通り承知し度う御座ひます（求婚者）▲私も一昨年より東京日本橋區坂本町十九番の東京勸業株式會社の月賦債券を買求めて毎月掛込み居りますが昨年の十月頃より賣收戻し候ひ……直付差して呉れず何の便りも有りませんがこの會社の貯蓄法は安全でありましようか將來の有力は……（K・H生）▲德信府で……投票が命ぜられたが……何分迄で御知らせ下さいませ……者二名かを……に投票が命ぜられたが貴に注意下さい……だん／＼候補者の……に付ては……實際は同僚の知人を選舉する……が心外だから自分は表面は承服して……は結い……の度量の……から少からぬ事と思ふ（寵錦生）▲近頃校名を改めた某校生徒にして〇〇町〇〇某は妹子さ見たらいまはしたりして居るが今の内改心せんと不良學生の仲間入りをするぞ手當り次第に手紙を付けたり後をつけたり……（B生）▲『婦人家庭雜誌』本年度五月號御所持の方は御座いませんでせうか若し出來ますなら定價で御譲り被下さいませ（慶子）▲某は遞信局の吏員養成所に入りたく思つて居ますが今度何月頃に募期が始まるでしようか又志願者出期日並式手續はいかようにしたらよいでしようか御存知の方は教へて下さいませ御願致ます（元山當美子）

りん病
消渇
病妙藥
七代自家傳秘法東京藥岸家ノ丹薬十年來ノ慢性固疾ノ難病モ必ズ一週間分ニテ全治セシム……振替レ……
吉澤德次郎商店
京城吉野町一　電話二五一六　振替七三八一六

女の一番

おそろしい子宮病　かあいらしい子寶

（子寶を得る日を）

婦人病の原因はいろいろありますが、最も多いのは淋病の感染によるものと生殖器系の疾患であります。此の病は初めは少々苦しくても何だか人に云ふのが恥かしい、醫師に診て貰ふのも厭だ、我慢の出來るだけ我慢して居られますが、病氣は少しの用捨もなくズン／＼進んで、内部の諸機關を侵し炎症、加答兒、糜爛等を起してそれがネバ／＼した氣味の悪いおりもの（白帶下）をするやうになります、これが所謂『こしけ』と云ふ子宮が悪いから起るのであります。此のおりものが陰部にこびりついて、油ぎつた惡臭が非常に濃くなり、子宮を弱くするのであります。

（薬で治る子宮病）

婦人病の根本を殖したる子宮病は女の持前だから一生治らぬとか、ヒステリーは我儘病だから手當てのしやうがないとか云つて、それが子宮病の原因であることは知らず、一向根治の方法を講じないのは返す／＼も嘆かはしい次第であります。

（誰でも出來る治療法）

皆さん、子寶のないのは病氣の爲ですからドンナに神佛に祈願をしても授かるものではありません。隨つて病氣が易者や呪ひで治るべき道理はありません、現代の婦人はドウしても現代の合理的衛生知識を求めて、自分の病氣は自分で救ふ最善の方法を講ずるのが先決問題であります。

彼の有名なる産科婦人科專門醫學博士はじめ北韓佐藤諸先生の……

（自分で分らぬ婦人病）

おりものがするとか子宮が痛むとかすれば病氣だと心附きますが、月經不順や頭痛、眩暈、肩の凝み、逆上、耳鳴、手足の冷え、下腹の引吊痛み、尿意頻數、尿道の痛み、動悸、息切れ、手足の痺れ等に次いで精神まで變調を起して物事に感じ易く嫉妬、邪推、悲觀、苦勞性、膽病、物忘れ、泣いろ／＼の容態を繰返して永の年月を一日として樂い事がないのであります。

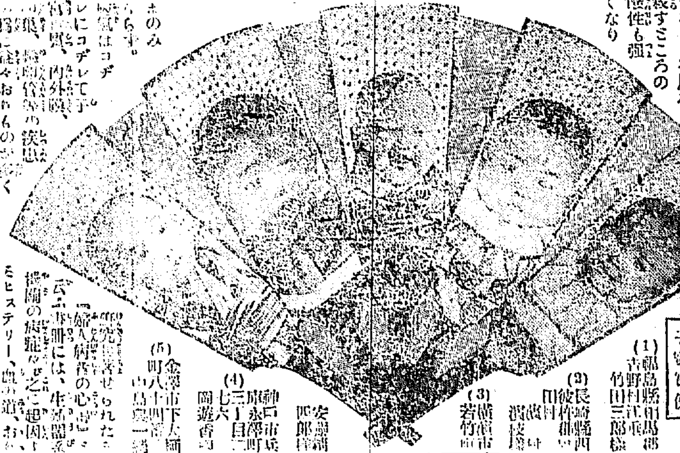
……のみならず……氣はコデレにコデレて子宮内膜、卵巣、内外膜の病氣、喇叭管の炎症のが陰にはむ子宮……種々おそろしい疾患を起すことになり、……が全身に循環、血液は汚れて腐敗し、病毒が混じつて出ものゝやうな膿汁が出るやうになり、時には痛みを起し、それこそ大變、貧血を起して……一度や腫瘍へ、腎臟、膀胱、心臟まで侵されて可惜一命を失ふ事になるのであります。

（子寶實例）
(1) 福島縣田馬郡吉野村 江派竹田三郎様
(2) 長崎縣西彼杵郡日 渦捏
(3) 横濱市若竹町
(4) 神戸市永澤町三丁目七六 遠藤香岡
(5) 金澤市下大工町八十四番 山島一郎

（研究者の發表された）婦人病者の心得と云ふ小冊子には、生殖器系の病症を起す原因、ヒステリー、血の道、おりものゝ病症、産前産後の摂生、子供の出來る出來ない……すべて女一代の衛生に必要な實驗秘訣を懇切に説明してありますから本書を御一讀になれば『はゝア成程コツすれば治るのだナ』『子供の出來ないのは之が爲だな』と云ふ事が判るのみならず各病症の適切なる良劑を醫士方が指導してあります。それ故自宅に安心して容易く治療が出來るのであります。

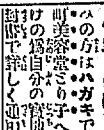
（日宅で治せる方法を書いた小冊子を無代で進呈）

本書は婦人衛生普及の目的を以て一般に頒布したいのですから本代も送料も頂きません、ハガキ又は此新聞に五厘切手を貼つて東京京橋新榮町筍岡三宛にお出しになれば喜んで進呈致します遠慮なく御申込みなさい。

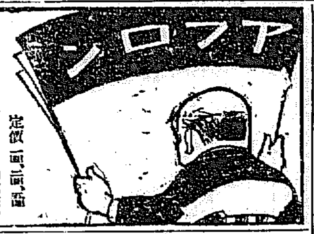


生ゐる生ゐる黒い毛が生ゐる

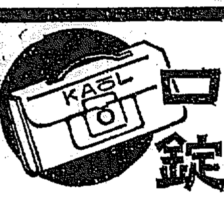
一婦人が毛の無い爲に悲しい恥かしい思ひを焦し遂に至み遂に黒い毛が生ゐた奇蹟は專門の田中博士の實驗により益々其卓効を證明せられ此實驗した禿頭薄毛眉毛生ゐ際惡く抜毛腫物の禿かも禿有べき所に毛無人は皆意外の喜びに逢ひつゝあるは記者が昨今實地に見聞する所なれば右の方はハガキで東京京橋區新榮町美容堂こり子へ申込めば人助けの爲自分の實驗秘法を打明け封書で詳しく通知する由



ゴム底靴
專賣總ゴム靴
御召具合よくカルク耐久力革底靴の五倍靴一代修理を要せず
特製短靴白茶黒四圓
◎ズック靴 ◎編上五圓
◎完全無比總ゴム靴
……
御注文は必ず足袋文數御記入の事
代金引換◎一足一圓前納の事
ゴム元祖 田中東京製靴所
東京日本橋區新大橋通り新大阪公前
近東ゴム底靴問屋
御申込は御注文を乞ふ（振替東京三九七〇四）



アフロン
定價一圓、二圓、三圓
アフロンは老衰性及神經衰弱除癡に驚くべき効能あり
東京室町
泰昌製藥株式會社
振替東京二七五七番



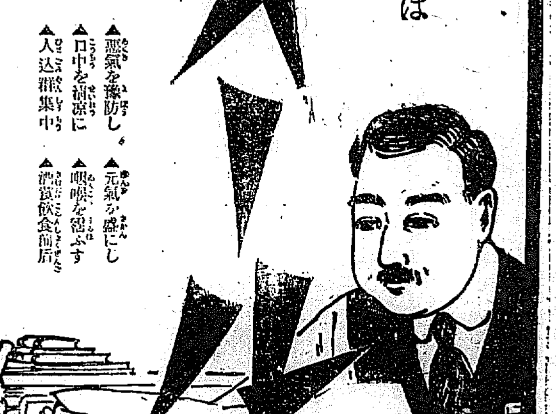
衞生口錠

絶大の精力家は

カオール

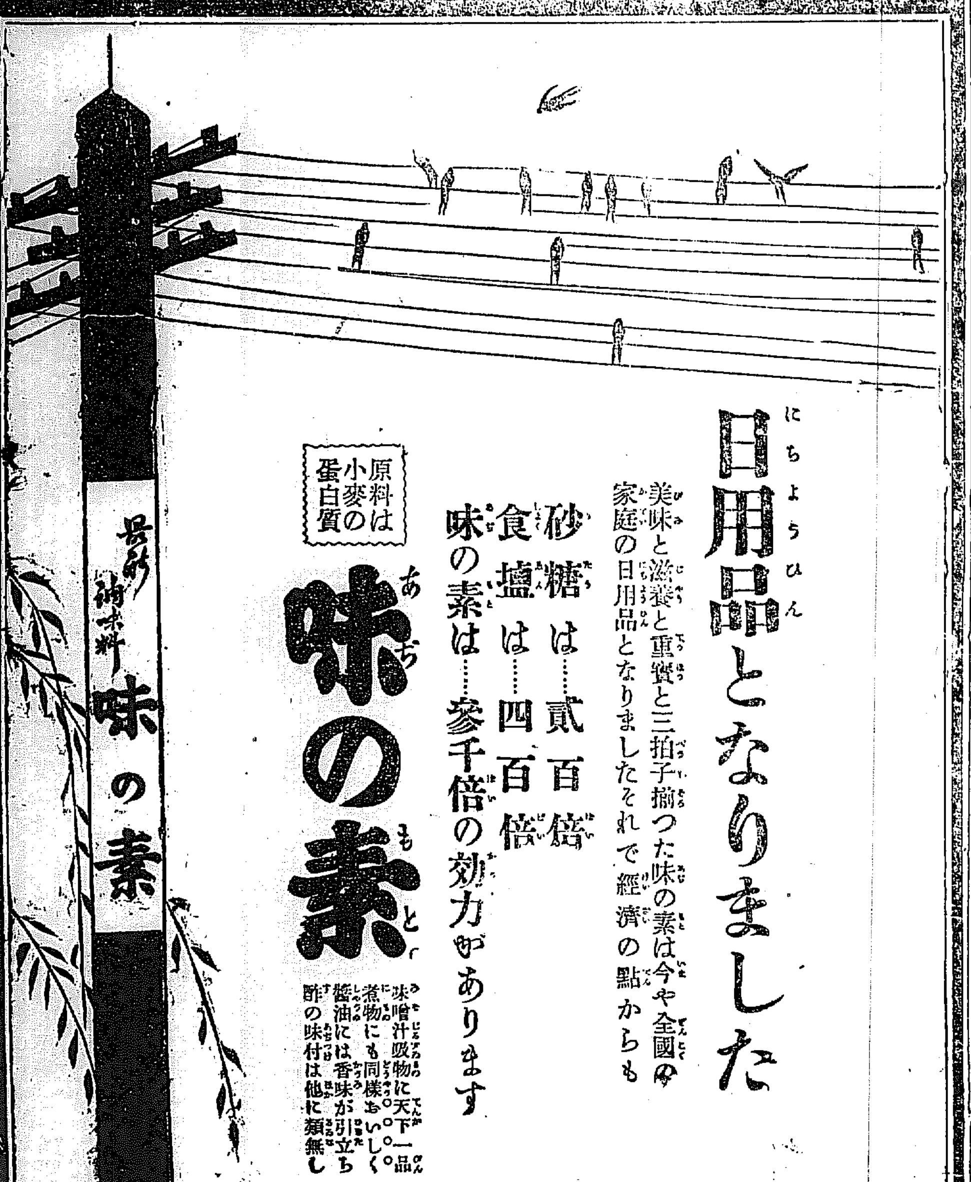
カオールに因て常に疲勞を回復されつゝあり

▲惡氣を豫防し
▲元氣が盛にし
▲口中を淸涼に
▲咽喉を潤ふす
▲人込雜集中
▲酒宴飲食前后



原料香水オリヂナル
東京 本舖
安藤井筒堂

日本一
ほまれ味噌
日本醤油株式會社京城出張所
電話長二四五番



日用品となりました

美味と滋養と重寶と三拍子揃つた味の素は今や全國の家庭の日用品となりましたそれで經濟の點からも

砂糖は……貳百倍
食鹽は……四百倍
味の素は……參千倍の効力があります

原料は小麥の蛋白質

味の素

味噌汁吸物に天下一品
煮物にも同樣おいしく
醤油には香味が引立ち
酢の味付は他に類無し

最新調味料 味の素